

(2) 交流促進に向けた 本協議会の取組について

① 本協議会の平成28年度及び今後の取組について

- | | |
|---------------------|--------|
| ・交流促進に向けた各県の取組状況 | P2- 1～ |
| ・サイクリングでつなぐ環瀬戸内海の輪 | P2- 3～ |
| ・サッカー公式試合での交流促進 | P2- 7～ |
| ・インフラツーリズム | P2- 9～ |
| ・瀬戸内海国立公園ウォーク | P2-19～ |
| ・歴史的遺産のネットワーク構築とPR | P2-23～ |
| ・文化芸術ネットワークの推進 | P2-29～ |
| ・あつまれ「四国のへそ」とくとくフェア | P2-33～ |
| ・協議会で実施する情報発信について | P2-45～ |

環瀬戸内海地域の交流促進に関する各県の取組状況

◎: 環瀬戸内海地域交流促進協議会としての取組
○: 各県独自の取組

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
兵庫県	◎あつまれ「四国のへそ」とくとくフェア ○「淡路花博2015花みどりフェア」の開催 ○「淡路島名誉大使」による淡路誘客キャンペーン ○2橋まるごとウォーク	◎あつまれ「四国のへそ」とくとくフェア (フェア継続の検討、各県の伝統ある食材等の調査・発信) ○「淡路花博2015花みどりフェア」の開催 ○「淡路島名誉大使」による淡路誘客キャンペーン ○おどる宝島パスポート(兵庫県・徳島県の連携) ○2橋まるごとウォーク	◎あつまれ「四国のへそ」とくとくフェア (H29. 3にフェアを開催予定、各県の伝統ある食材の発信) ○「淡路島名誉大使」による淡路誘客キャンペーン ○おどる宝島パスポート(兵庫県・徳島県の連携) ○「鳴門海峡の渦潮」世界遺産登録 ○御食国あわじ島グルメラリー ○2橋まるごとウォーク	◎あつまれ「四国のへそ」とくとくフェア (フェア継続の検討、各県の伝統ある食材等の発信) ○「淡路島名誉大使」による淡路誘客キャンペーン ○「鳴門海峡の渦潮」世界遺産登録 ○2橋まるごとウォーク
岡山県	◎瀬戸内海国立公園ウォーク (各県で開催されるウォーキングイベントとの連携・調整) ○岡山・香川広域観光協議会での誘客促進事業との連携 ○東京に共同(鳥取県)でアンテナショップの開設 ○瀬戸内海国立公園80周年記念事業との連携 ○瀬戸大橋スカイツアー	◎瀬戸内海国立公園ウォーク (各県で開催されるウォーキングイベントとの連携) ○岡山・香川広域観光協議会での誘客促進事業との連携 ○宇野港へのクルーズ客船の誘致 ○瀬戸内海の海の魅力を生かした旅行商品の開発 ○爽快! おかやま満喫サイクリングロード事業 ○晴れの国おかやまデスティネーションキャンペーン ○瀬戸内国際芸術祭2016 ○瀬戸大橋スカイツアー	◎サッカー公式試合での交流促進 (試行的にJ2の試合会場で、観光PRを実施) ◎瀬戸内海国立公園ウォーク (各県で開催されるウォーキングイベントとの連携) ○岡山・香川広域観光協議会での誘客促進事業との連携 ○宇野港へのクルーズ客船の誘致 ○瀬戸内海の海の魅力を生かした旅行商品の開発 ○爽快! おかやま満喫サイクリングロード事業 ○晴れの国おかやまデスティネーションキャンペーン ○瀬戸内国際芸術祭2016 ○瀬戸大橋スカイツアー	◎サッカー公式試合での交流促進 (公式戦において、試合会場で観光PRを実施) ◎瀬戸内海国立公園ウォーク (各県で開催されるウォーキングイベントとの連携) ○岡山・香川広域観光協議会での誘客促進事業との連携 ○宇野港へのクルーズ客船の誘致 ○瀬戸内海の海の魅力を生かした旅行商品の開発 ○爽快! おかやま満喫サイクリングロード事業 ○晴れの国おかやまデスティネーションキャンペーン ○瀬戸大橋スカイツアー
広島県	◎サイクリングでつなぐ環瀬戸内海の輪 (サイクリングコースの統一規格の検討・作成) ◎サッカー公式試合での交流促進 (Jリーグとの調整) ○しまなみ海道サイクリングロードの無料化及び利用促進 ○瀬戸内しまなみ海道・国際サイクリング大会「サイクリングしまなみ2014」 ○「瀬戸内しまのわ2014」	◎サイクリングでつなぐ環瀬戸内海の輪 (サイクリングコースの統一規格の策定) ◎サッカー公式試合での交流促進 (Jリーグとの調整) ○しまなみ海道サイクリングロードの無料化及び利用促進 ○瀬戸内しまなみ海道・国際サイクリング大会「サイクリングしまなみ2016」 ○ナショナルサイクリングロード認定に向けた取組	◎サイクリングでつなぐ環瀬戸内海の輪 (推奨するサイクリングコース選定基準の決定) ◎サッカー公式試合での交流促進 (試行的にJ2の試合会場で、観光PRを実施) ○しまなみ海道サイクリングロードの無料化及び利用促進 ○瀬戸内しまなみ海道・国際サイクリング大会「サイクリングしまなみ2016」 ○ナショナルサイクリングロード認定に向けた取組	◎サイクリングでつなぐ環瀬戸内海の輪 (推奨するサイクリングコースを統一された規格による整備) ◎サッカー公式試合での交流促進 (公式戦において、試合会場で観光PRについて調整・実施) ○しまなみ海道サイクリングロードの無料化及び利用促進
徳島県	◎あつまれ「四国のへそ」とくとくフェア (H27. 3にフェアを開催) ○「本四高速全国共通料金戦略・第3弾」の実施 ○道路整備利用促進基金の造成 ○2橋まるごとウォーク	◎あつまれ「四国のへそ」とくとくフェア (フェア継続の検討、各県の伝統ある食材等の調査・発信) ○大鳴門橋30周年記念事業 ○おどる宝島パスポート(兵庫県・徳島県の連携) ○道路整備利用促進基金の造成 ○2橋まるごとウォーク	◎あつまれ「四国のへそ」とくとくフェア (H29. 3にフェアを開催予定、各県の伝統ある食材の発信) ○ラフティング世界選手権プレ大会2016 ○おどる宝島パスポート(兵庫県・徳島県の連携) ○「鳴門海峡の渦潮」世界遺産登録 ○ときめき★あわ旅 ～あわ文化体感博～ ○道路整備利用促進基金の造成 ○2橋まるごとウォーク	◎サイクリングでつなぐ環瀬戸内海の輪 (推奨するサイクリングコースを統一された規格による整備) ◎サッカー公式試合での交流促進 (公式戦において、試合会場で観光PRについて調整・実施) ◎あつまれ「四国のへそ」とくとくフェア (フェア継続の検討、各県の伝統ある食材等の発信) ○「鳴門海峡の渦潮」世界遺産登録 ○2橋まるごとウォーク
香川県	◎瀬戸内海国立公園ウォーク (各県で開催されるウォーキングイベントとの連携・調整) ◎あつまれ「四国のへそ」とくとくフェア (H27. 3にフェアを開催) ○岡山・香川広域観光協議会での誘客促進事業との連携 ○四国八十八箇所と遍路道の世界遺産登録の推進との連携 ○瀬戸内海国立公園80周年記念事業との連携 ○瀬戸大橋スカイツアー	◎瀬戸内海国立公園ウォーク (各県で開催されるウォーキングイベントとの連携) ○岡山・香川広域観光協議会での誘客促進事業との連携 ○瀬戸内国際芸術祭2016 ○瀬戸大橋スカイツアー	◎サッカー公式試合での交流促進 (試行的にJ2の試合会場で、観光PRを実施) ◎瀬戸内海国立公園ウォーク (各県で開催されるウォーキングイベントとの連携) ◎インフラツーリズム (モデルコースの検討、インフラツーリズムモニターツアーの実施) ○岡山・香川広域観光協議会での誘客促進事業との連携 ○瀬戸内国際芸術祭2016 ○瀬戸大橋スカイツアー	◎サッカー公式試合での交流促進 (公式戦において、試合会場で観光PRについて調整・実施) ◎瀬戸内海国立公園ウォーク (各県で開催されるウォーキングイベントとの連携) ◎インフラツーリズム (モデルコースの情報発信) ○岡山・香川広域観光協議会での誘客促進事業との連携 ○瀬戸大橋スカイツアー
愛媛県	◎サイクリングでつなぐ環瀬戸内海の輪 (サイクリングコースの統一規格の検討・作成) ◎サッカー公式試合での交流促進 (Jリーグとの調整) ◎あつまれ「四国のへそ」とくとくフェア (H27. 3にフェアを開催) ○しまなみ海道サイクリングロードの無料化及び利用促進 ○瀬戸内しまなみ海道・国際サイクリング大会「サイクリングしまなみ2014」 ○愛媛マルゴト自転車道の展開・利用促進 ○瀬戸内しまのわ2014	◎サイクリングでつなぐ環瀬戸内海の輪 (サイクリングコースの統一規格の策定) ◎サッカー公式試合での交流促進 (Jリーグとの調整) ○しまなみ海道サイクリングロードの無料化及び利用促進 ○瀬戸内しまなみ海道・国際サイクリング大会「サイクリングしまなみ2016」	◎サイクリングでつなぐ環瀬戸内海の輪 (推奨するサイクリングコース選定基準の決定) ◎サッカー公式試合での交流促進 (試行的にJ2の試合会場で、観光PRを実施) ○しまなみ海道サイクリングロードの無料化及び利用促進 ○瀬戸内しまなみ海道・国際サイクリング大会「サイクリングしまなみ2016」 ○えひめいやしの南予博2016	◎サイクリングでつなぐ環瀬戸内海の輪 (推奨するサイクリングコースを統一された規格による整備) ◎サッカー公式試合での交流促進 (公式戦において、試合会場で観光PRについて調整・実施) ○しまなみ海道サイクリングロードの無料化及び利用促進
高知県	◎歴史的遺産のネットワークの構築とPR (現存天守閣や史跡等を巡るモデルルートの検討・調整) ○高知家・まるごと東部博	◎歴史的遺産のネットワークの構築とPR (現存天守閣や史跡等を巡るモデルルートの検討・決定) ○高知家・まるごと東部博 ○2016奥四万十博覧会	◎歴史的遺産のネットワークの構築とPR (現存天守閣や史跡等を巡るモデルルートの情報発信及び旅行会社へ売り込み) ○2016奥四万十博覧会 ○志国高知 幕末維新博	◎サイクリングでつなぐ環瀬戸内海の輪 (推奨するサイクリングコースを統一された規格による整備) ◎歴史的遺産のネットワークの構築とPR (各種イベントと連携した情報発信) ○志国高知 幕末維新博

※上記取組以外に、(一社)せとうち観光推進機構の取組(瀬戸内サイクリング、瀬戸内クルーズ、瀬戸内テーマツーリズムの商品造成推進、「瀬戸内の食」ブランド化)を継続して実施

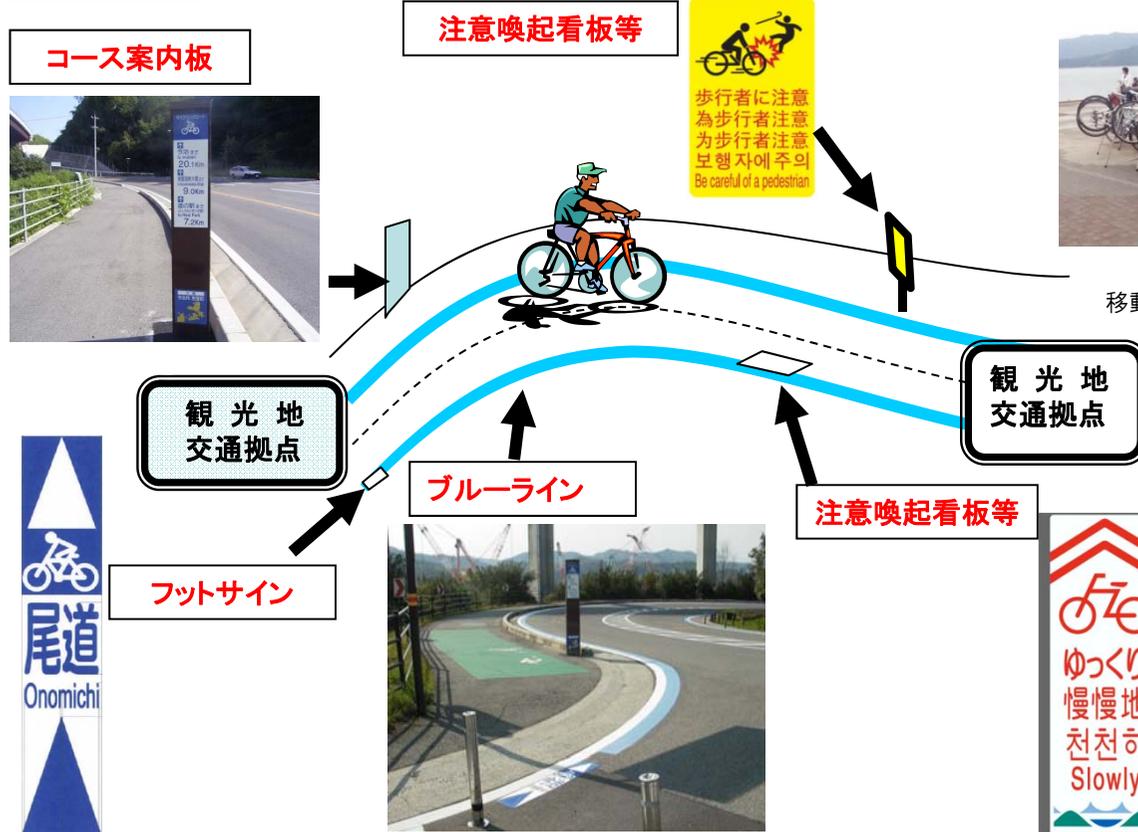
取組の概要

- ①協議会が推奨するサイクリングコースにおいて、統一された規格による安全で快適なサイクリング環境の整備を推進
- ②快適なサイクリングのため、利便性向上に向けた取組を実施（サイクルスタンドの設置 等）
- ③サイクリングに親しみ、地域間交流を促進させるため、サイクリングに関する広報連携を実施

①統一された規格等によるサイクリングコースの整備

効果: 国内外のサイクリストが、安全・安全にサイクリングを
楽しみながら周遊できる。

整備のイメージ



②利便性向上に向けた取組を実施

効果: サイクリストが、快適にサイクリング。
事業の例(サイクルスタンドの設置)



移動式サイクルスタンドの設置



固定式サイクルスタンドの設置

③サイクリングに関する広報連携

効果: サイクリングを中心とした地域間交流が図れる。



協議会HP



日本最大級の自転車フェスで広報活動を実施

「サイクリングでつなぐ環瀬戸内海の輪」
推奨サイクリングコース選定基準（案）

1. 目的

サイクリングを通じて環瀬戸内海地域の交流促進を図るため、環瀬戸内海地域交流促進協議会が推奨するサイクリングコースを選定することを目的とする。

2. テーマ

環瀬戸内海地域をめぐる「おいしいサイクリング」

- ・「食」をめぐることによる体においしいサイクリング
- ・「歴史・文化」施設等めぐり、体験することによる
頭においしいサイクリング
- ・「こころ」うたれる景色や施設等めぐることによる
心においしいサイクリング
- ・「食」「歴史・文化」「こころ」のまるまる(全部)おいしいサイクリング

3. 選定基準

推奨サイクリングコースは、沿線上に次の①～③の施設等を結ぶ条件に合致する「4つの輪」から選定する。

◎施設等

①「食」

(例：道の駅、物産店、市場など)

②「歴史・文化」

(例：城跡、四国遍路、庭園、郷土資料館、美術館、焼物体験、
ガラス工芸体験など)

③「こころ」

(例：景勝地、名所写真紹介など)

◎推奨サイクリングコース

- 1) 「食」の輪・・・①施設等が3箇所以上
- 2) 「歴史・文化」の輪・・・②施設等が3箇所以上
- 3) 「こころ」の輪・・・③施設等が3箇所以上
- 4) 「まるまる」の輪・・・①②③のいずれかの施設等が5箇所以上

取組の概要

サッカーJリーグ公式戦の観客に対し、本州と四国間の交流促進につながるよう本協議会で取組んでいる成果等をPRすることで、本四連絡道路の利用促進に繋げる。

本四連絡道路の利用促進のためのPRを実施

効果:本州と四国間の交流が促進。

サッカーJリーグ公式戦の試合会場で、観客に対し、本州と四国間の交流促進につながるパンフレットや本協議会の交流促進に向けた取組成果等(スポーツ観光の振興、海の魅力の発信、歴史や文化のネットワーク化、食文化の発信・伝承)によりPRを実施



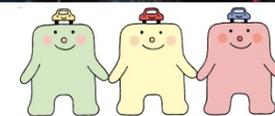
本州と四国間の交流促進につながるパンフレットの配布等によりPR



ブース出展し、PRを実施

Jリーグ「PRIDE OF 中四国」で「しまなみ海道」をPRしました

8月11日(木・祝)に松山市のニンジニアスタジアムで行われたJリーグディビジョン2 (J2) のゲーム(「愛媛FC」VS「ファジアーノ岡山」戦)「PRIDE OF 中四国」で会場に特設ブースを設営して「しまなみ海道」のPRを行いました。



わたろう、せとうち。

ブログ等でPR

取組の概要

- 暮らしや安全を支えるインフラをはじめ、土木遺産、近代遺産、道の駅、日本風景街道、四国八十八箇所霊場、観光施設等を巡ることにより、環瀬戸内海地域の新たな魅力を知ってもらい、一層の交流人口の拡大につなげる。
- モデルコースの設定、現地マップの作成、協議会HPや関係機関と連携し広く情報発信を行う。
- H28から香川県で試行、環瀬戸内海地域へ展開し、本四3橋を中心としたインフラツーリズムを目指す。

【インフラツーリズムのイメージ】



- モデルコースの設定
- 現地マップ作成
- 協議会HP、関係機関と連携した情報発信



【インフラツーリズムに関連する取組】



**環瀬戸内海地域において
本四3橋を中心としたインフラツーリズムを展開！**

■ (インフラツーリズム)モデルコース

○暮らしや安全を支えるインフラをはじめ、土木遺産、近代遺産、道の駅、日本風景街道、四国八十八箇所霊場、観光施設等を巡ることにより、環瀬戸内海地域の新たな魅力を知ってもらい、一層の交流人口の拡大につなげる。

○モデルコースの設定、現地マップの作成、協議会HPや関係機関と連携し広く情報発信を行う。

○H28から香川県で試行、環瀬戸内海地域へ展開し、本四3橋を中心としたインフラツーリズムを目指す。

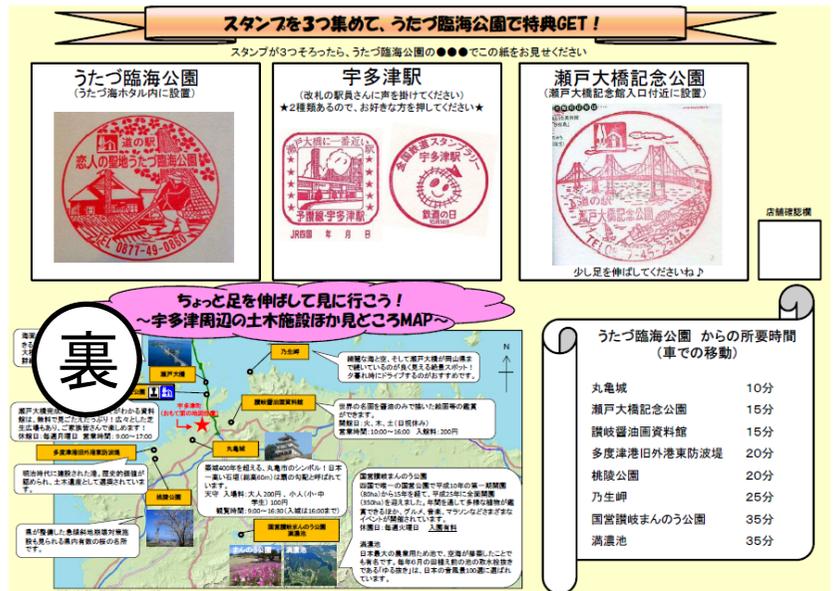


表

●道の駅『恋人の聖地うたづ臨海公園』、『たからだの里さいた』を起点にした、マップを作成中。

裏面にスタンプ欄を設け、全箇所巡った方に、特典を提供。

●道の駅、周辺の公共施設でマップ配布(H29.1~)



裏

『恋人の聖地うたづ臨海公園』を起点にしたモデルコースのマップ(作成中)

歩いてみよう！新宇多津都市と古街の魅力再発見マップ



恋人の聖地 うたづ臨海公園

うたづ臨海公園内には、江戸時代初期に開発され、およそ半世紀前まで存在した入浜式塩田が復元されており、昔ながらの塩作りが体験できます！（10日前までに要予約、有料。お問い合わせはうたづ海ホテルまで）また、国内100箇所あまりを数える恋人の聖地の中でも夕日が美しいスポットとして人気を博しています。

うたづ海ホテル
営業時間：9:00～21:00 休館日：毎週月曜日
問い合わせ先：0877-49-0860 年末年始

道の駅「恋人の聖地うたづ臨海公園」を起点に、塩田跡と古街をめぐる、歩いて約1時間20分のコース。今と昔の街をのんびり歩いてみましょう！



遊歩道

宇多津町の土地区画整理事業により整備された、緑あふれる遊歩道。植樹により夏でも比較的涼しく感じられます。沿道にある公園では、子供たちが元気いっぱいに遊んでいます。

凡 例	
	道の駅
	公園
	カフェ
	うどん屋
	スタンプ設置場所
	モデルコース
	遊歩道
	平成相聞歌歌碑設置道
	うたづ今昔ロマン街道
	塩田跡地埋立範囲
	古街エリア

START	コース	距離	所要時間	ゴール
恋人の聖地	古街（こまち）の家	2.6km	39分	恋人の聖地
	寺社巡り	1.0km	15分	
	平成相聞歌	1.2km	18分	
	うたづ臨海公園	0.8km	12分	
徒歩5.6km、所要時間1時間24分				

2-13



平成相聞歌

相聞歌とは、男女の恋を詠んだ歌のこと。全国及び海外から応募があった相聞歌のうち、優秀作品の歌碑が歩道に設置されているので詠み人それぞれの想いを感じながら、ゆっくりと楽しんでください。

廃止された塩田跡地を埋立て、「人が集まりにぎわうまち」をコンセプトに四国の玄関にふさわしい、商業・流通・観光・教育・生活などの都市機能の集積を目指し、昭和52年から平成8年にかけて、宇多津町が土地区画整理事業を実施しました。



宇夫階神社

遷座1200年の歴史を持つ神社。付近には、四国八十八箇所霊場第78番札所「郷照寺」をはじめ数多くの寺院があり、建築や庭園などが年間を通して楽しめます。



古街（こまち）の家

古街の家 予約・問い合わせ先
Tel: 0877-85-6941
Fax: 0877-85-6945
Web: <http://oo-machi-no-ie.jp/>

宇多津は中世以降港町として繁栄したことから、由緒ある神社仏閣や古い日本家屋の「町屋」が造られました。それが今も引き継がれ、町役場の南側にある旧町の一部が「古街（こまち）」と呼ばれています。

古民家再生のエキスパートである東洋文化研究家のアレックス・カー氏が監修して改修した「古街の家」は、宿泊施設や会議室として利用できます！
梁や欄間などの古民家の良さを残しつつ、オール電化のキッチンやヒノキ風呂など、使いやすい現代の様式にリフォームされています。



大東川新町水門

昭和29年に供用を開始した印象的な外観の水門。こまめな塗装の塗り替えや機器の分解整備を実施し施設の延命化を図っています。

スタンプを3つ集めて、うたづ臨海公園で特典GET!

スタンプが3つそろったら、うたづ臨海公園の●●●でこの紙をお見せください

うたづ臨海公園 (うたづ海ホテル内に設置)

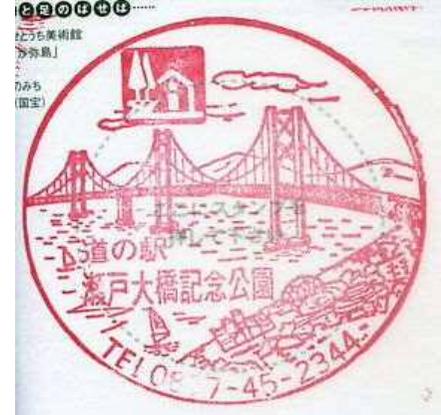


宇多津駅

(改札の駅員さんに声を掛けてください)
★2種類あるので、好きな方を押してください★



瀬戸大橋記念公園 (瀬戸大橋記念館入口付近に設置)



少し足を伸ばしてくださいね♪

店舗確認欄



ちょっと足を伸ばして見に行こう! ~宇多津周辺の土木施設ほか見どころMAP~

海面から175mの塔頂へ登ることができる「瀬戸大橋スカイツアー」や「瀬戸大橋見学会」が開催されています!!
詳細は本四高速HPへ

瀬戸大橋完成に至るまでの全てがわかる資料館は、無料で見ごたえたっぷり! 広々とした芝生広場もあり、ご家族皆さんで楽しめます!
休館日: 毎週月曜日 営業時間: 9:00~17:00

美しい海と空、そして瀬戸大橋が岡山県まで続いているのが良く見える絶景スポット! 夕暮れ時にドライブするのがおすすめです。

世界の名画を醤油のみで描いた絵画等の鑑賞ができます。
開館日: 火、木、土(日祝休み)
営業時間: 10:00~16:00 入館料: 200円

築城400年を超える、丸亀市のシンボル! 日本一高い石垣(総高60m)は扇の勾配と呼ばれています。
天守 入場料: 大人 200円、小人(小・中・学生) 100円
観覧時間: 9:00~16:30(入城は16:00まで)

国営讃岐まんのう公園
四国で唯一の国営公園で平成10年の第一期開園(80ha)から15年を経て、平成25年に全面開園(350ha)を迎えました。年間を通して多様な植物が鑑賞できるほか、グルメ、音楽、マラソンなどさまざまなイベントが開催されています。
休園日: 毎週火曜日 入園有料

満濃池
日本最大の農業用ため池で、空海が修築したことで有名です。毎年6月の田植え前の池の取水栓抜きである「ゆる抜き」は、日本の音風景100選に選ばれています。

道の駅 瀬戸大橋記念公園

多度津港旧外港東防波堤

明治時代に建設された港。歴史的価値が認められ、土木遺産として選奨されています。

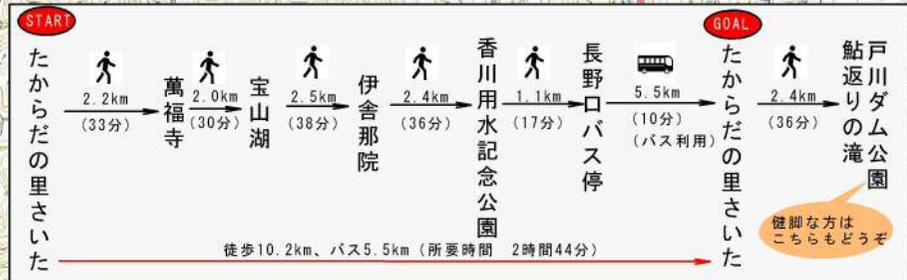
県が整備した急傾斜地崩壊対策施設も見られる県内有数の桜の名所です。

うたづ臨海公園 からの所要時間 (車での移動)

丸亀城	10分
瀬戸大橋記念公園	15分
讃岐醤油画資料館	15分
多度津港旧外港東防波堤	20分
桃陵公園	20分
乃生岬	25分
国営讃岐まんのう公園	35分
満濃池	35分

歩いてみよう！ 自然いっぱい、香川用水と財田のお宝探訪マップ

道の駅「たからだの里さいた」を起点にお寺や香川用水ゆかりの地をめぐる、歩いて約2時間40分のコース。財田川の流れる田園をのんびり歩いてみましょう！



香川用水 開水路
吉野川からの水は香川用水記念公園内にある東西取水工（立入不可）で香川県の東西に分けられこの水路で運ばれています。県内の開水路は約9kmあります。

宝山湖
渇水時に香川用水の水道水の補給をする等の目的で整備されました。貯水量は約300万m³あり、水道水の安定供給に役立っています。平成21年3月完成。

萬福寺
入口に藤の花の寺と書かれた石札があるとおり、5月頃の境内には紫や、白の長藤や八重藤などの数種類の藤が咲き乱れ、多くの人が訪れます。

宝光寺
三豊で紅葉を見るならココ！池や灯籠のある風流な庭園が楽しめ、運が良ければ境内で猫が散歩している姿も見られますよ。

バス時刻表(日曜、祝日運休)
長野口～たからだの里物産館 (平成28年3月26日改定版)

長野口発	物産館発
6:41	6:52
8:48	7:23
9:43	9:52
12:18	10:57
13:53	13:42
15:58	14:47
16:58	16:42
18:43	18:12

●運賃●
大人100円
小学生未満無料
※ただし大人(小学生以上)の同伴が必要

三豊市コミュニティバス
運営：三豊市管財課TEL0875-73-3003

- 凡 例
- 道の駅
 - 主なバス停
 - モデルコース
 - うどん屋
 - 飲食店
 - スタンプ設置場所

2-15

伊舎那院
安産・子授の寺。仁王像は、金毘羅大権現別当象頭山金光院より贈られたものです。

香川用水記念公園
香川用水の歴史と恩恵を長く後世に伝えるとともに県民の憩いの場として整備された県立公園で、平成9年5月の開園以来、水の公園として来園者に親しまれています。
休館日：12月～3月の毎週木曜、年末年始
営業時間：9:00～17:00
入場無料

たからだの里さいた
道の駅の観光ポテンシャルを活かした移住促進（移住コンシェルジュによる相談窓口設置、移住体験ツアー開催等）が評価され2015年度の重点「道の駅」に選定されました。
定休日：毎週月曜日
営業時間：8:00～18:00

戸川ダム公園
戸川ダムの湖畔に広がる戸川ダム公園は、さぬき百景のひとつに選定されています。250本もの桜が、ダムを囲むように植えられており、花見の季節にはいろいろなイベントが催されます。

鮎返りの滝
戸川ダムの上流にある、風流な滝。春の若鮎が財田川を昇ってくる時に、滝の勢いが強かったために先に進まず、返っていったと言われています。

樹齢800年のタブノ木
讃岐財田駅前にある樹齢800年のタブノ木。今も堂々と枝を広げています。地元の中学生が作成した案内板もあります。

スタンプを3つ集めて、たからだの里さいたで特典をGET！！

スタンプが3つそろったら、たからだの里さいたの●●●でこの紙をお見せください

たからだの里さいた



宝山湖

(管理棟入口にスタンプ設置)

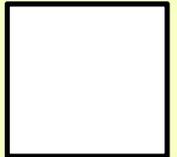


(スタンプはあるがインクが乾いている)

香川用水記念公園

(スタンプがあることは確認済
インクが古く、押せなかった)

店舗確認欄



ちょっと足を伸ばして見に行こう！ ～財田周辺の土木遺産ほか見どころMAP～

旧海軍水上機基地としての特徴をよく示す滑走台が良好な状態で現存され、土木遺産として登録されています。



詫間海軍航空滑走台

明治時代に建設された港で、歴史的価値が認められ、土木遺産として選奨されています。

多度津港旧外港東防波堤

公園内有明浜から見る夕日は「日本の夕日100選」にも選ばれており、ライトアップされた銭形砂絵とのコントラストはとて幻想的です。
ライトアップ時間：日没～22:00まで



琴弾公園



まんのう公園



満濃池

国営讃岐まんのう公園
満濃池

国営讃岐まんのう公園
四国で唯一の国営公園。平成10年の第一期開園(80ha)から15年を経て、平成25年に全面開園(350ha)を迎えました。年間を通して多様な植物が鑑賞できるほか、グルメ、音楽、マラソンなどさまざまなイベントが開催されています。
休園日：毎週火曜日 入園有料

満濃池
日本最大の農業用ため池で、空海が修築したことで有名です。毎年6月の田植え前の池の取水栓抜きである「ゆる抜き」は、日本の音風景100選に選ばれています。

日本最初期のマルチプル式アーチダム造堰堤で国の重要文化財に指定されています。年間を通して観光客が多く訪れます。



豊稔池

新猪ノ鼻トンネル(仮称)
工事現場

国道32号猪ノ鼻道路では平成32年度の全線開通に向けて、新猪ノ鼻トンネル(仮称)の掘削が始まりました。平成28年8月から平成29年3月まで月一回、試し掘りで発生した岩を使って化石を探す自然観察会が行われています。
トンネル見学申込・お問合せは香川河川国道事務所工務第二課まで
TEL087-821-1620(平日のみ)(H28.11～H31.8)

たからだの里さいた からの所要時間 (車での移動)

満濃池	20分
国営讃岐まんのう公園	25分
琴弾公園	30分
豊年池堰堤	30分
詫間海軍航空隊跡	40分
多度津港旧外港東防波堤	45分

■ (インフラツーリズム) モニターツアー

【取組み概要】

土木構造物を観光資源化とするインフラツーリズムの取り組みの可能性や課題を検証するため、本四架橋見学と世界最大級の橋梁である本四架橋や土木遺産などを観光資源としたモデルコースによるモニターツアーを、国土交通省及び本四連絡高速(株)の協力により実施。

【内容】

日時: 平成28年12月1日(木) 8:30~17:00

見学先: 北備讃瀬戸大橋主塔、石の民俗資料館、庵治石の山地区採石場ほか

本四架橋見学は、本四連絡高速(株)、屋島・牟礼周辺については風景街道の方々のご協力による案内。

モニターは旅行関連企業の方を対象として、商品化の可能性(ニーズなど)や課題を収集。

■ テーマ

普段は見られない! 世界最大級の橋から見る瀬戸の絶景と花崗岩のダイナミックな産地を巡る

■ ツアー概要

瀬戸内を舞台とした過去から現代までの土木技術を体験し、四国の歴史・文化、美しい自然との調和を感じながらツアーします。

最初に訪れる瀬戸大橋では、階段立ち上ることができない。本四架橋が真鍮を敷き詰めた歩道橋や、前面から175mの塔頭を登ることで、本四架橋の雄姿・技術の高さと、瀬戸大橋からの美しい瀬戸の絶景を体験。

その後は、「花崗岩のダイナ」とも呼ばれる世界有数の石材・庵治石の産地である牟礼を訪れ、古くから土木技術に欠かせない石材をアーマーに、石切場、石材加工工場を回り、熟練した石職人の技を堪能する。

■ ツアースケジュール(案)

時間	内容
8:30	サンポート出発
8:30	バス移動(高松西より高松自動車道経由)
9:30	①牟礼PA着、北備讃瀬戸大橋見学
11:00	バス移動(高松自動車道経由)
12:00	昼食(屋島周辺)
12:50	②瀬戸の歴史資料館+屋島村道踏見学
13:30	③石の民俗資料館
14:30	④庵治石野山地区採石場(中村節石石材)
15:15	⑤石材加工工場見学(七尾瀬平石あかりロード)
16:15	⑥洲崎寺
16:30	解散場所へ出発
17:00	サンポートにて解散

■ ツアールート周辺の土木構造物

高松駅連絡橋、四国環状自動車道高松西〜高松東、石舟のアーチ橋・川島町連絡橋(四国村内)

■ 見学ポイント(案)

①北備讃瀬戸大橋(牟礼PA)、②瀬戸の歴史資料館+屋島村道踏、③石の民俗資料館、④庵治石野山地区採石場、⑤牟礼平石あかりロード、⑥洲崎寺

日本風景街道

瀬戸大橋登頂

2-17

■ テーマ

普段は見られない！世界最大級の橋から見る瀬戸の絶景と花崗岩のダイヤの産地を巡る旅

■ ツアー概要

瀬戸内を舞台とした過去から現代までの土木技術を体感し、四国の歴史・文化、美しい自然との調和を感じるツアーとする。

最初に訪れる瀬戸大橋では、普段立ち入ることができない、JR瀬戸大橋線が真横を駆け抜ける管理用通路や、海面から175mの塔頂を訪れることで、土木施設の雄大さ・技術の高さと、瀬戸大橋からの美しい瀬戸の絶景を体感。

その後は、「花崗岩のダイヤ」とも呼ばれる世界有数の石材・庵治石の産地である牟礼を訪れ、古くから土木技術に欠かせない石材をテーマに、石切場、石材加工工場を巡り、熟練した石職人の技を堪能する。

■ ツアースケジュール(案)

時間	内容
8:30	サンポート出発 バス移動(高松西ICより高松自動車道経由)
9:30	①与島PA着、北備讃瀬戸大橋見学
11:00	バス移動(高松自動車道経由)
12:00	昼食(屋島周辺)
12:55	②獅子の霊巖展望台・屋島村道路元標 見学
13:30	③石の民俗資料館
14:30	④庵治石野山地区採掘場(中村節朗石材)
15:15	⑤石材加工工場見学 (むれ源平石あかりロード)
16:15	⑥洲崎寺
16:30	解散場所へ出発
17:00	サンポートにて解散

■ 見学ポイント(案)

①北備讃瀬戸大橋(与島PA)



岡山県倉敷と香川県坂出市を結ぶ道路・鉄道併用の橋。ルートは道路37.3km、鉄道32.4kmで、海峡部9.4kmに架かる6つの橋梁から成る。今回は坂出市与島～三つ子島を結ぶ北備讃瀬戸大橋を見学。

②獅子の霊巖展望台+屋島村道路元標



屋島の頂上にある絶景の展望台。左手の方に高松市街、中央に瀬戸大橋、右手の方に男木島、女木の島々を眺めることができる。屋島村道路元標は、屋島寺の仁王門前に所在。

③石の民俗資料館



「石匠の里公園」内に所在。世界的銘石「庵治石」の産地・牟礼町の石工達の知恵と技術を伝える資料館。大正末期から昭和初期の石の切り出し、運搬、加工の風景をジオラマで再現。

④庵治石野山地区採掘場



牟礼町と庵治町は平安時代から用いられてきた最高級石材の庵治石の産地であり、両町にまたがる五剣山の麓で採掘・加工が行われている。水晶と同じ硬度を誇る庵治石は耐久性に優れ、細かな彫刻等に適するが、それ故に加工は難しく、熟練した技術を要する。

⑤むれ源平石あかりロード



町内外の有志による「むれ源平まちづくり協議会」の発案で始まった、源平にまつわる史跡をつなぐように石の灯籠を設置しライトアップするイベントが毎年8月～9月にかけて行われている。

⑥洲崎寺



源氏軍が負傷兵を運び込んだという古寺。義経の身代わりとなり討死した佐藤継信の亡骸は本堂の扉に乘せられて源氏の本陣があつた瓜ヶ丘まで運ばれたといわれ、継信の菩提寺となっている。

■ ツアールート周辺の土木構造物

岩屋架道橋



町東部に位置する旧讃岐鉄道の施設。橋長5.9m、単線仕様の小規模な石造単アーチ橋。

四国横断自動車道高松西IC～高松東IC



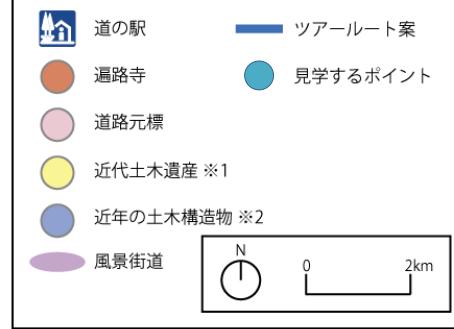
2003年度土木学会デザイン賞受賞。圧迫感を抱かせず、ミニマルな機能美が獲得されている。

石舟のアーチ橋・川島町道路元標(「四国村」内)



国登録有形文化財。元は綾歌郡国分寺町新名石舟の金毘羅街道に架かっていたが、「四国村」内に移築された。径間約3メートルのアーチの太鼓橋である。

大正8年の旧道路法において、道路の起点として各市町村に1つ置くこと定められた道路元標のひとつ。かつての香川県木田郡川島町に存在したが、現在は「四国村」内に移設。



※1:土木学会編『日本の近代土木遺産—現存する重要な土木構造物2800選—』掲載の土木構造物のうち、道路に関連するもの。
※2:田中賞(昭和47(1972)～平成24(2012)年度)、土木学会デザイン賞(平成14(2002)～平成22(2010)年度)受賞作品



取組の概要

- 日本で最初の国立公園に指定された瀬戸内海国立公園の関係各県の展望地等でウォーキングを実施する。
- 瀬戸内海の魅力体験に繋がる各県のウォーキングイベントを、協議会のホームページにまとめて掲載し、環瀬戸内海交流促進協議会として一体的にPRする（広報連携）。
- 各地域のウォーキング協会等に協力を仰ぎ、自然や歴史、見どころなどをガイドしながら瀬戸内海国立公園により親しんでいただくとともに、協議会ホームページ上に地域情報（観光・宿泊情報等）を提供することで観光・宿泊を含めた参加プランを提案する。

既存の取組(事例)

●屋島ウォーク(毎年3月16日開催)

瀬戸内海国立公園が指定された3月16日に毎年開催。第7回となるH28年は127名が参加。瀬戸内海国立公園ガイドマップ「屋島の自然」を発行し、ウォーク参加者に配布。



●瀬戸大橋スカイツアー(毎年春・秋2回開催)

瀬戸大橋をより身近に体験し瀬戸内海のパノラマ風景を堪能してもらうため、普段立ち入ることのできない管理用通路や海面から175mの塔頂に、一般の当選者**1180名(応募総数12,280名)**を案内。



新規の取組

●協議会HP等を活用した広報連携

各県にて開催されるウォーキングイベントから瀬戸内海の魅力体験に繋がるものを取り上げ、HP掲載等の広報手段を活用し、協議会として一体的にPRする。



■ (国立公園ウォーク)2016年春・秋 瀬戸大橋スカイツアー

【取組み状況】

- ・応募人数は平成27年度に引き続き、12,000人超であった。
- ・北海道から沖縄まで全国各地より応募されている。
- ・今年度より当選者のキャンセルがあった場合、定員数まで当日受付を実施し、参加率の改善を図っている。

【スカイツアー応募状況(春・秋合計)】

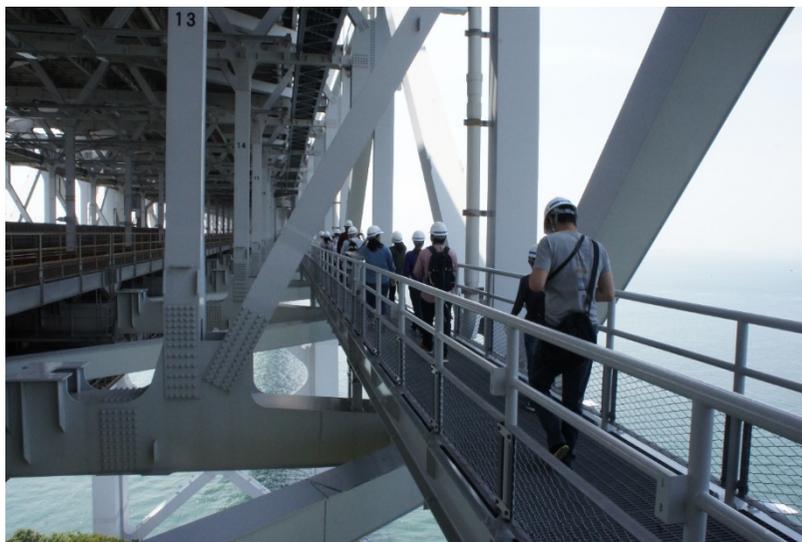
	平成26年度	平成27年度	平成28年度
応募人数	10,053人	12,346人	12,280人

ツアー事前説明



【ツアーの様子】

管理路



塔頂風景



取組の概要

- 環瀬戸内海地域の現存する木造天守やその近隣の史跡などの歴史的遺産を巡るモデルルートを設定。
- 協議会や各県のHP及び旅行会社等で広く発信することにより、環瀬戸内海地域の交流人口の拡大を図る。



【現存天守6城を1泊2日で巡る旅】

- 凡例
- 城: 現存天守が残る城
 - 城: 城跡、復元天守等

◆モデルコース①

【1日目】

中国自動車道「中国池田IC」＝(中国自動車道→播但連絡道路)＝**姫路城**＝(播但連絡道路→瀬戸中央自動車道→高松自動車道)＝**丸亀城**＝(高松自動車道→高知自動車道)＝高知市泊

【2日目】

宿泊地＝**高知城**＝(高知自動車道→徳島自動車道)＝**徳島城跡(徳島城博物館)**＝(徳島自動車道→神戸淡路鳴門自動車道)＝**洲本城跡**＝(神戸淡路鳴門自動車道→中国自動車道)＝「中国池田IC」

◆モデルコース②

【1日目】

中国自動車道「中国池田IC」＝(中国自動車道→岡山自動車道)＝**備中松山城**＝(岡山自動車道→山陽自動車道)＝**福山城**＝(西瀬戸自動車道)＝**今治城**＝松山市泊

【2日目】

宿泊地＝**伊予松山城**＝(松山自動車道→宇和島道路)＝**宇和島城**＝(宇和島道路→松山自動車道)＝**大洲城**＝(松山自動車道→瀬戸中央自動車道→中国自動車道)＝「中国池田IC」

【その他の地域の現存天守】

- ・国宝指定
 - 松本城(長野県)、犬山城(愛知県)、彦根城(滋賀県)、松江城(島根県)
- ・重要文化財指定
 - 弘前城(青森県)、丸岡城(福井県)

発信

協議会・各県HP



発信

パンフレット



発信

SNS



(情報発信ツールやスタンプラリー等のイベントの実施については今後検討を行う。)

■ 歴史的遺産のネットワーク構築とPR

◆ 平成28年度までの取り組み内容

○ 現存木造天守等の史跡の紹介、モデルルートの設定、PR

① 広報資料の作成

▼ 各施設を巡るモデルルートの紹介



▼ 各施設の歴史や開館情報などを掲載



② 広報資料を活用したPR

- ・ 各県庁及び県庁出先機関（大阪事務所等）道の駅、本四高速のSA・PA、民間店舗等にて
広報資料（2,000部）を配布



▲ 県庁での広報資料配布（高知県庁県民室）



▲ 民間店舗における情報発信（イオンモール高知 等）

③ 四国ツーリズム創造機構と連携した旅行会社に向けたPR

四国ツーリズム創造機構が行う旅行会社に向けた商談会（参加人数約250名）にて、広報資料を活用したPRを実施

（左）東京会場での商談会
9月29日
第一ホテル東京にて開催

（右）大阪会場での商談会
10月12日
ホテルグランヴィア大阪にて開催



■ 歴史的遺産のネットワーク構築とPR

◆ 平成28年度の取り組み内容(今後の取り組み)

○ 「志国 高知幕末維新博」の会場やイベントと連携したPR

・ 「志国 高知幕末維新博」

大政奉還から150年にあたる平成29年、明治維新から150年にあたる平成30年の2年間で、歴史を中心とした博覧会を高知県内で開催。

■ 開催期間

第一幕：平成29年3月4日～平成30年3月31日（予定）

第二幕：平成30年4月1日～平成31年3月31日（予定）

■ 開催場所

□ メイン会場

高知県立高知城歴史博物館

(2017年3月4日一般公開開始)



土佐藩主山内家の資料（約67,000点）を収蔵し、期間ごとに入れ替えて展示。

博覧会期間中は大政奉還や明治維新に関する特別企画展を開催予定。

高知県立坂本龍馬記念館

(2018年4月リニューアルオープン)



既存館は体験型展示室やカフェなどを整備し、リニューアル。また既存館の隣に新館を整備し、展示室を拡大。

博覧会期間中は明治維新に関する企画展や開館記念特別展示を開催予定。

□ サブ会場

こうち旅広場

(2017年春リニューアルオープン)



博覧会をはじめ、観光総合案内所として情報発信を行う。

□ 地域会場

県内の観光施設等を活用し、県内計20箇所に設置。

■ 関連イベント

メイン会場近隣にてオープニングイベントを開催し、博覧会のPRを行う。第一幕のオープニングイベントは3月4日に開催。

「志国 高知幕末維新博」で開催されるイベントや、各会場と連携したPRを実施

現存天守6城を1泊2日で巡る旅



日本の中で江戸時代までに建造された城のうち、天守が現存しているのはわずか12城。そのうち「環瀬戸内海地域」には、なんと6城が現存しています！そのほかにも、現代において復元されながらも築城の時代を偲ばせる名城や史跡がたくさんあります。風光明媚な瀬戸内海を渡って、現存天守6城全てを巡り、約400年前の築城時代に思いを馳せてみては？

モデルコース①

- 1日目** 中国自動車道「中国池田IC」=(中国自動車道→播但連絡道路「花田IC」)= **姫路城**=(播但連絡道路→瀬戸中央自動車道→高松自動車道「坂出IC」)= **丸亀城**=(高松自動車道→高知自動車道「高知IC」)=高知市泊
- 2日目** 宿泊地= **高知城**=(高知自動車道→徳島自動車道「徳島IC」)= **徳島城跡(徳島城博物館)**=(徳島自動車道→神戸淡路鳴門自動車道「洲本IC」)= **洲本城跡**=(神戸淡路鳴門自動車道→中国自動車道)=[中国池田IC]

モデルコース②

- 1日目** 中国自動車道「中国池田IC」=(中国自動車道→岡山自動車道「賀陽IC」)= **備中松山城**=(岡山自動車道→山陽自動車道「福山東IC」)= **福山城**=(西瀬戸自動車道「西瀬戸尾道IC」)→「今治北IC」)= **今治城**=松山市泊
- 2日目** 宿泊地= **伊予松山城**=(松山自動車道「松山IC」)→宇和島道路「宇和島朝日IC」)= **宇和島城**=(宇和島道路→松山自動車道「大洲北只IC」)= **大洲城**=(松山自動車道「大洲IC」→瀬戸中央自動車道→中国自動車道)=[中国池田IC]

※道路事情等により、1泊2日ではモデルコースのとおり巡れない場合がございます

[環瀬戸内海地域交流促進協議会]

四国経済連合会 中国経済連合会
 兵庫県 岡山県 広島県 徳島県 香川県 愛媛県 高知県
 国土交通省 四国運輸局 国土交通省 中国地方整備局
 国土交通省 四国地方整備局 本州四国連絡高速道路(株)

◆お問い合わせ先
 ◇事務局<協議会に関すること>
 国土交通省 四国地方整備局 道路計画課
 電話 087-811-8322
 本州四国連絡高速道路株式会社
 電話 078-291-1000

◇「環瀬戸内海の歴史や文化のネットワーク化」担当
 <本チラシに関すること>
 高知県土木部道路課
 電話 088-823-9834
 ※各城の詳細については裏面の「問合せ先」へご連絡をお願いします。

⇒詳細は <http://kanseto.jp/>

環瀬戸内海地域の現存天守6城

姫路城(兵庫県)



- 開城時間：午前9時～午後4時(閉門は午後5時)
※4/27～8/31は午前9時～午後5時
(閉門は午後6時)
- 休城日：12月29日、30日
- 料金：大人(18歳～)1,000円
小人(小、中、高)300円
- HP：<http://www.city.himeji.lg.jp/guide/castle.html>
- 問合せ先：079-285-1146(姫路城管理事務所)
- 駐車場：大手門駐車場(有料)ほか
- アクセス：播但連絡道路 花田ICから約15分
国道2号姫路バイパス姫路 南ランプ
から約15分

奈良の法隆寺とともに日本初の世界文化遺産に登録された姫路城。白漆喰塗籠造の白壁から「白鷺城」の名で親しまれ、シラサギが羽を広げたような優雅な姿で街を見下ろしている。

現在の姫路城は、慶長14(1609)年に建築されたものであるが、平成21年度から26年度まで、姫路城大天守保存修理事業(平成の修理)によって建築時の美しい姿が再現されている。

○立ち寄りスポット：西の丸長局(百間廊下)・兵庫県立歴史博物館



備中松山城(岡山県)



- 開城時間：4月～9月 午前9時～午後5時30分
10月～3月 午前9時～午後4時30分
- 休城日：12月29日～1月3日
- 料金：大人300円、小人(小中学生)150円
- HP：<http://takahasikanko.or.jp/>
- 問合せ先：0866-22-1487(備中松山城管理事務所)
- 駐車場：城見橋駐車場(無料)
駐車場から有料のシャトルバス運行
(土日・祝、繁忙期)
- アクセス：岡山自動車道 賀陽ICから車で20分

標高430mの臥牛山頂上付近に建つ天守は、国の重要文化財で、現存天守を持つ山城としては最も高い所にあり、「日本三大山城」にも数えられる。鎌倉時代、秋庭重信が大松山に城を築いたのを起源とし、天和3(1683)年に水谷勝宗によって3年かかりで修築され、今の天守の姿となった。登城坂の周囲は、高さ10m以上の巨大で切り立った岩壁がそびえ、「難攻不落の名城」の面影を感じられる。白い漆喰塗りの壁と黒い腰板のコントラスト、空の青に映える美しい天守。秋には大手門跡付近の木々が紅葉し、岩壁が燃えるような朱色に覆われる景色は圧巻。

○立ち寄りスポット：八重権神社・高梁市歴史美術館・武家屋敷(旧折井家・旧埴原家)



丸亀城(香川県)



- 開館時間：午前9時～午後4時30分(入館は午後4時まで)
- 休館日：無休
- 料金：大人200円、小人(小中学生)100円
- 問合せ先：0877-22-0331(丸亀市観光協会)
- HP：<http://www.city.marugame.lg.jp/sightseeing/spot/01.html>
- 駐車場：丸亀城内、資料館南側(無料)ほか
- アクセス：高松自動車道 普通寺IC・坂出ICから約20分

高さ日本一の石垣に鎮座して400年の歴史を刻む丸亀城。内堀から天守にかけて4層に積み重ねられた石垣は、約60メートルと日本一の高さを誇り、「扇の勾配」と呼ばれる特徴的で見事な曲線を描く。

近世城郭は豊田秀吉政権下に讃岐17万石を与えられた生駒正親が慶長2(1597)年、高松城の支城として築いたことが始まり。暗色の石垣と鮮やかなコントラストを奏でる白亜の天守は、全国でも珍しい木造天守である。

○立ち寄りスポット：丸亀市立資料館・中津万象園



伊予松山城(愛媛県)



- 開城時間：2月～7月 午前8時30分～午後5時30分
9月～11月 午前8時30分～午後6時
8月 午前8時30分～午後6時
12月～1月 午前8時30分～午後5時
- 休城日：12月第3水曜日
- 料金：大人510円、小人(小学生)150円
- 問合せ先：089-921-4873(松山城総合事務所)
- HP：<http://www.matsuyumajo.jp/>
- 駐車場：松山城駐車場(有料)
- アクセス：松山自動車道 松山ICから車で約20分

日本で最後の完全な城郭建築(桃山文化様式)として、21棟の建造物が国の重要文化財に指定。大天守、小天守、隅櫓を互いに結び、武備に徹した天守建造物群は「日本三大連立式平山城」に数えられる。

司馬遼太郎著『坂の上の雲』の序文で文学都市松山の象徴として描かれるなど、松山市のシンボルとして親しまれている。

○立ち寄りスポット：二之丸史跡庭園・道後温泉本館・萬翠荘



宇和島城(愛媛県)



- 開館時間：4月～9月 午前9時～午後5時
10月～3月 午前9時～午後4時
- 休館日：無休
- 料金：大人200円、小人(小中学生)100円
- 問合せ先：0895-49-7033
(宇和島市文化・スポーツ課)
- HP：<http://www.city.uwajima.ehime.jp/site/uwajima-jo/ujoushiro.html>
- 駐車場：城山下駐車場(有料)
- アクセス：一般国道56号宇和島道路 宇和島朝日ICから車で約4分

宇和島湾に面した場所に不等辺五角形の縄張りで築かれ、築城の名手と名高い藤堂高虎による優れた築城術が活かされた堅城であった。

巨大な石垣を横目に急な石段を登って行くと、山頂には当時のままの三層三階の天守が鎮座する。天守内部は木の味わいが残り、遠く宇和島湾と宇和島の町並みを一望できる。

○立ち寄りスポット：伊達博物館・天赦園・和霊神社



高知城(高知県)



- 開館時間：午前9時～午後5時
- 休館日：12月26日～1月1日
- 料金：大人(18歳以上)420円、18歳未満無料
- 問合せ先：088-824-5701(高知城管理事務所)
- HP：<http://kochipark.jp/kochijyo/>
- 駐車場：高知公園駐車場(有料)
- アクセス：高知自動車道 高知ICから車で約15分

日本で唯一本丸の建築群が全て現存する近世城郭。「日本三大夜城」の一つ。もともとこの場所には南北朝時代に築

かれた大高坂城があり、戦国時代には長宗我部元親が岡豊城より移り居城としていた。

しかし、治水に難儀し、わずか3年で元親は本拠を浦戸へ移転。その後関ヶ原の戦いの功績で入国した山内一豊がこの地を城地と定め、慶長6(1601)年秋から築城をはじめた。享保12(1727)年の大火で一部の建物を残し消失。現在の天守は20年以上の歳月をかけて再建されたもの。

○立ち寄りスポット：山内神社・旧山内家下屋敷長屋展示館
高知県立高知城歴史博物館(2017年春開館予定)



徳島城跡(徳島県)



- 徳島城博物館
- 開館時間：午前9時30分～午後5時
(入館は午後4時30分まで)
- 休館日：月曜日(祝日の場合は開館)
祝日の翌日(日曜・祝日の場合は開館)
年末年始(12月28日～1月4日)
- 料金：一般300円、高校生・大学生200円
中学生以下無料
- 問合せ先：088-656-2525(徳島城博物館)
- 駐車場：徳島中央公園東側駐車場(有料)
- アクセス：徳島自動車道 徳島ICより車で約10分

○HP：<http://www.city.tokushima.tokushima.jp/johaku/index.shtml>

徳島市の中央にそびえる城山は、形がイノシシに似ることから「猪の山」といわれ、また、その地勢が中国の渭水の風景に似ているので「渭津」とも名付けられた。この城は細川頼之が築城したが、その後、三好・長宗我部を経て天正13(1585)年に蜂須賀家政が入り、これを修築し阿波の本拠となった。南東に、復元された鷲の門や木橋に架け替えられた数寄屋橋、徳島城博物館などから、昔日の面影をしのぶことができる。



ここにも寄りたい!道中のお城

- 開館時間：9月～3月
午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
4月～8月
午前9時～午後6時30分(入館は午後6時まで)
- 休館日：月曜日(休日の場合は翌日)、年末12/28～12/31
- 料金：大人200円(高校生以下無料)※特別展期間は別途定めます
- 問合せ先：084-922-2117(福山城博物館)
- 駐車場：ふくやま美術館、ふくやま文学館駐車場(有料)
- アクセス：山陽自動車道 福山西ICもしくは福山東ICから車で約20分

○HP：<http://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/site/fukuyamajo/>

徳川幕府から西国鎮護の拠点として、譜代大名水野勝成が元和5(1619)年備後10万石の領主として入府し築いた城。

明治6(1873)年に廃城となり、多くの城の建物が取り壊され、更に昭和20(1945)年8月の空襲により天守閣と御湯殿も焼失。その後昭和41(1966)年の秋に市制50周年事業として天守閣と御湯殿、月見櫓が復元され、天守閣は福山市の歴史を伝える博物館として藩主の書画・甲冑などを展示。



※各施設については問い合わせ先へご連絡をお願いします。 ※開城時間等は予告なく変更になることがあります。あらかじめご了承ください。

取組の概要

- 「せとうち美術館ネットワーク」参加施設の展覧会情報の紹介や新たなモデルルートの設定などにより、文化芸術の輪の拡大
- 本四高速が実施している「せとうち美術館ネットワーク」を活用・充実し、環瀬戸内海地域の文化芸術のネットワーク化を支援

「文化芸術巡り(仮称)」

- 「せとうち美術館ネットワーク」参加施設の展覧会情報の紹介や新たなモデルルートの設定などにより環瀬戸内海地域における文化芸術の輪を拡大し、交流人口の拡大を図る。

「せとうち美術館ネットワーク」の充実

- 本四高速が実施している「せとうち美術館ネットワーク」を活用・充実し、文化芸術ネットワーク化の支援

【せとうち美術館ネットワーク】

- 平成20年10月より、瀬戸内地域の文化芸術面の魅力発信の支援を目的に発足（当初6施設 → 現在**62**施設）
- 参加美術館の紹介と割引券をセットにした冊子を作成
- 美術館めぐりでお支払いいただいた文化施設の観覧料が実質5割引となるように図書カードでの還元やスタンプを集めれば参加施設のオリジナルグッズをプレゼントする「せとうち美術館ラリー」を実施中
- 「せとうち美術館サミット」や「橋を渡って親子でアート鑑賞」等を開催

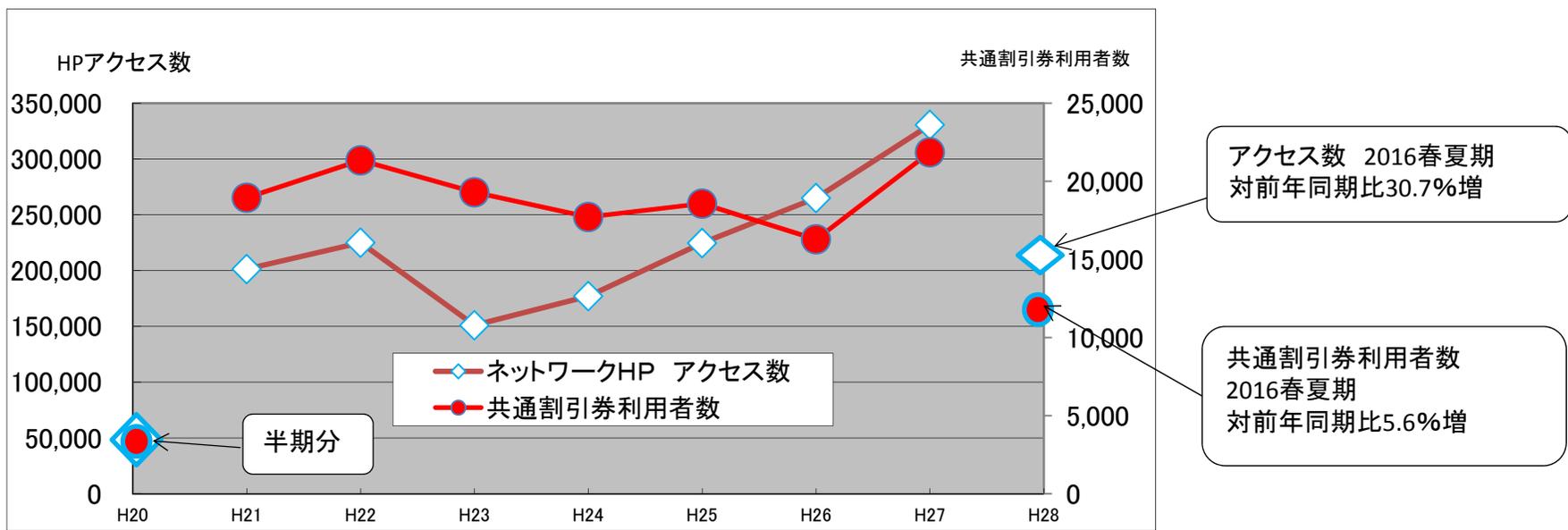


共通割引券利用者数及びホームページアクセス数は増加傾向

時期			共通割引券利用者数		HPアクセス数	
			各期合計	年度合計	各期合計	年度合計
第1期	2008	秋冬	2,970	2,970	36,226	36,226
第2期	2009	春夏	11,166	18,949	101,926	201,407
第3期		秋冬	7,783		99,481	
第4期	2010	春夏	11,147	21,342	125,978	225,011
第5期		秋冬	10,195		99,033	
第6期	2011	春夏	13,093	19,300	86,320	151,035
第7期		秋冬	6,207		64,715	
第8期	2012	春夏	9,204	17,749	88,321	177,100
第9期		秋冬	8,545		88,779	
第10期	2013	春夏	10,468	18,574	119,837	224,737
第11期		秋冬	8,106		104,900	
第12期	2014	春夏	8,386	16,286	132,884	265,068
第13期		秋冬	7,900		132,184	
第14期	2015	春夏	11,477	21,857	159,995	330,532
第15期		秋冬	10,380		170,537	
第16期	2016	春夏	12,121	12,121	209,114	209,114
合計			149,148	149,148	1,820,230	1,820,230

平成28年1月より、せとうち美術館ネットワークHPに、参加施設の展覧会情報を掲載

2-31



「せとうち美術館ラリー」、「せとうち美術館サミット」等の活性化策を実施

66

「せとうち美術館ラリー」で、美術館をめぐる、
せとうち美術館ネットワーク参加の
「図書カード」と「美術館・博物館オリジナルグッズ」をゲットしよう!

応募方法

せとうち美術館ネットワーク
共通割引券

購入した
チケットの半券

28,000.00
を集めて
ください

▼チケット半券の合計金額とスタンプ数に応じて、
図書カードと参加施設のオリジナルグッズをプレゼント!!

●オリジナルグッズ▶68~70ページ ●応募用紙▶71ページ以降(2セット) [実施期間]平成28年10月1日~平成29年3月31日(消印有効)まで



せとうち美術館サミット
(年1回開催)



せとうち美術館ネットワーク
特別講演会(年1回開催)



橋を渡って親子でアート鑑賞(年2回実施)

あつまれ「四国のへそ」ととくとくフェア(仮称)【環瀬戸内海地域における食文化の発信・伝承】 【徳島県・兵庫県】

取組の概要

- 平成27年3月、「四国のへそ」吉野川ハイウェイオアシスや道の駅「藍ランドうだつ」等でグルメフェアを開催。
県外の「道の駅」の関係者にも声をかけ、環瀬戸内海地域の交流の場に「四国のへそ」を活用
- 徳島県「にし阿波～剣山・吉野川観光圏」において、環瀬戸内海地域のグルメが参集するフェアの平成28年度開催を目指し、環瀬戸内海地域の「食の魅力」を発信する。
- 各地域の食イベント等に併せて、通年で食に関するパネル展を開催

あつまれ「四国のへそ」ととくとくフェアの開催



食の魅力発信

- ・平成27年3月、「四国のへそ」吉野川ハイウェイオアシスや道の駅 藍ランドうだつ等でグルメフェアを開催
- ・平成28年度、徳島県「にし阿波～剣山・吉野川観光圏」における地域イベントと連携したグルメフェアの開催を目指す。
- ・各地域の食イベント等に併せて、通年で食に関するパネル展を開催

【参考】神戸・鳴門ルートを中心とした連携事業を実施【交流促進】

【連携1】淡路花博2015花みどりフェア

- ・「淡路まんぷく食堂」「ひょうご五国のめぐみキッチンスタジアム 美食の饗宴」等

【連携2】大鳴門橋開通30周年記念事業

- ・海峡「食のダービー」

地域連携イベント(グルメフェア)



環瀬戸内海地域のグルメが参集するフェアを開催

パネル展



環瀬戸内海地域の各地でパネル展を開催

環瀬戸内海地域の魅力ある食文化を継続的に広く発信していくことで、各地への観光誘客を図り、交流人口の増加につなげていく。

環瀬戸内海地域の食文化に関するパネル展の開催

【徳島県・兵庫県】

○環瀬戸内海地域の食文化に関するパネル展を開催し、各県の食の魅力や高速道路等の整備効果を発信

パネル展開催状況 H28.7.31 与島パーキングエリア(香川県坂出市)



徳島・香川共同開催
環瀬戸内海地域の食文化のパネルやグルメ・観光パンフで魅力発信



道路のストック効果も興味津々
※本四高速イベント「橋の日イベント2016」に合わせて、与島PAでパネル展を開催。
当日は「わたる」とのふれあいや本四高速の各種イベントがあり、大勢の親子連れ等で賑わいました。
大好評の本四高速各種催し

パネル展開催状況 H28.4.23 淡路サービスエリア(兵庫県淡路市)



本四高速ブースと連携してPR
徳島・兵庫共同開催



関西圏からの来訪者に、パネル・パンフレットで環瀬戸内海地域の食文化の魅力発信

※淡路SAのリニューアルイベント「Fantasy in 淡路SA」に合わせ、パネル展を開催。
大観覧車の無料開放やゆるキャラとのふれあい等があり、大勢の親子連れ等で賑わいました。

パネル展開催状況 H28.10.8 淡路サービスエリア(兵庫県淡路市)



徳島・兵庫共同開催
これからどこに行こうか賑やかに相談



思いがけず情報をもらえて喜ぶカップル
パネルを熱心に眺めて情報収集する観光客



淡路島・徳島観光PRコーナー
特産の「相生晩茶」の試飲や半田そうめんの提供などで徳島の食をPR!
小松島市ゆるキャラ「こまボン」



三好市の「風来坊達」による歓迎と「にし阿波観光圏」への誘客
特産のたまねぎがもらえる「目方でドン」が大人気!

※本四高速イベント「お客様感謝デー」に合わせて、淡路SAでパネル展を開催。当日イベントでは、地元淡路島や徳島県の特産物をPRするコーナーや本四高速の企画等があり、大勢の家族連れ等で賑わいました。

環瀬戸内海地域の交流を促進する取り組み

『食文化の発信・伝承』パネル展を開催しました！



平成28年12月3日 於：まっちゃんぐフェスタin上板SA（徳島自動車道 上板SA下り線）

出展：東四国横断自動車道建設促進期成同盟会
徳島自動車道四車線化促進期成同盟会
環瀬戸内海地域交流促進協議会(徳島県)



徳島県からはエコカーも出展



あわみちゃん



地元上板中学校吹奏楽部の生演奏&ゆるキャラの集い



すだちくん

うだつまる

ドラブー

ふじっこちゃん&カワニ



NEXCO西日本



観光パンフはやはり西方面が人気です



心カップルも仲長く抽選



愛犬もDRIVE&LOVE



青空交通安全教室



なにが当たるかな♡



環瀬戸パネル展&PRグッズ抽選会



1年



香川県



将来は隊長ですか？



これから愛媛に向かうのかな？



食へ盛り?の中学生はご当地食材に興味津々



阿波西高校



阿波市は野菜で勝負です!



にし阿波イチオンの「そらのそば」も出店



色鮮やかな「ふじ」は一際目立ちます。



県内各地の物産やグッズが勢揃い!



食育

阿波西高校

高校生もSAと共同開発メニューを販売

今年は高知からも出店があり
拡がりを見せる「まっちゃんぐフェスタ」

NEXCO西日本徳島高速道路事務所が主催する「まっちゃんぐフェスタin上板SA」で、環瀬戸内海地域の食文化や道路のストック効果に関する情報発信や各県のグルメパンフレット等の配布、PRを実施しました。その他、徳島道沿線の市町や高知県大豊町が出展する特産品等の観光PRコーナーや「ゆるキャラ」とのふれあい等、大勢の家族連れ等で賑わいました。

環瀬戸内海地域の交流を促進する取り組み

『食文化の発信・伝承』パネル展を開催しました！



平成28年11月26日・11月27日 於：えひめ・まつやま産業まつり すごいもの博2016

出展：環瀬戸内海地域交流促進協議会（愛媛県・本四高速・徳島県）



友好都市

被災地熊本市からも
元気に出展しています



こんなもちが 飛んできました

エンディングは松山市のソウルソング「この街で」をみんなで合唱

メインステージ



ガンバレ！地元高校生(〇_O〇)



他のスタッフまでも引き付ける
ミス百万石の威力は抜群です！



環瀬戸協議会パネル展コーナー



海外友好都市



手作りです！



ゆるキャラ



食のイベントだけに
天ぷら油のリサイクルPRも

松山市等が開催する「えひめ・まつやま産業まつり すごいもの博2016」に環瀬戸内海地域交流促進協議会のブースを出展し、環瀬戸内海地域の食文化や道路のストック効果に関する情報発信や各県のグルメパンフレット等の配布、PRを愛媛県、本四高速、徳島県の共同で実施しました。その他のブースには、友好都市や姉妹都市、企業等の特産品や開発商品など、『すごいもの』をPRするコーナーや企画等があり、1日7万人の家族連れ等で賑わいました。

「食文化の発信・伝承」に関するパネル展

平成28年10月8日
 お客様感謝デー2016（淡路SA下り線）
 徳島県・兵庫県共同開催

- ・本四高速イベント「お客様感謝デー2016」に併せ、環瀬戸内海地域の食文化や道路のストック効果に関するパネル展を開催し、各県のグルメパンフレット等の配布、PRを実施しました。
- ・イベントでは、地元淡路島や徳島県の特産物をPRするコーナーや本四高速の企画等があり、大勢の家族連れ等で賑わいました。

各県グルメパンフ設置コーナー



今年度2回目の徳島・兵庫共同開催



思いがけず情報をもらえて喜ぶカップル



これからどこに行こうか賑やかに相談

環瀬戸内海地域パネル展



パネルを熱心に眺めて情報収集する観光客



小松島市ゆるキャラ「こまボン」



シュールな雰囲気の人気？



特産の「相生晩茶」の試飲や半田そうめんの提供などで徳島の食をPR!

淡路島・徳島観光PRコーナー



特産のたまねぎがもらえる「目方でドン」が大人気!

阿波おどりで歓迎



吉野川ハイウェイオアシスにも出演している三好市の「風来坊連」による歓迎と「にし阿波観光圏」への誘客

本四高速イベント



お運路ツアー参加者も立寄り



趣向を凝らしてお客様をもてなす本四高速の各種催し物コーナー

「食文化の発信・伝承」に関するパネル展

平成28年7月31日
橋の日イベント2016（与島PA）

- ・本四高速イベント「橋の日イベント2016」に併せ、環瀬戸内海地域の食文化や道路のストック効果に関するパネル展を開催し、各県のグルメパンフレット等の配布、PRを実施しました。
- ・イベントでは、特産物の進呈やゆるキャラ「わたる」とのふれあい等があり、大勢の親子連れ等で賑わいました。

環瀬戸内海地域パネル展



環瀬戸内海地域のグルメ・観光パンフを配布



パネルで来場者に食文化を発信



道路整備によるストック効果にも興味津々



環瀬戸内海地域のグルメ・観光パンフが勢揃い



親子連れに大人気の「わたる」もPR

本四高速イベント



大好評の本四高速の各種催し物コーナー

本四高速から参加者にお箸をプレゼント！
さすが！！「橋の日イベント」

「橋の日」イベント
走ってもらおう、瀬戸大橋の箸！！2016
8月4日は、「橋の日」です。
食文化 わたる、せとうち。

「食文化の発信・伝承」に関するパネル展

平成28年4月23日
Fantasy in 淡路SA

- ・ 環瀬戸内海地域の食文化や道路のストック効果に関するパネル展を開催しました。
- ・ 各県のグルメパンフレット等の配布、PRを実施しました。

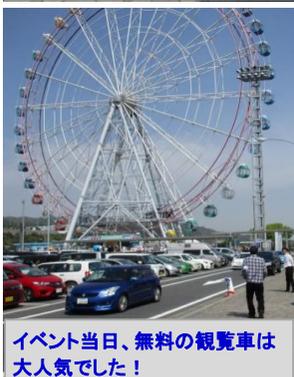


関西圏からの来訪者に、パネルで環瀬戸内海地域の食文化を発信



環瀬戸内海地域の
グルメ・観光パンフが勢揃い

環瀬戸内海地域のグルメ・観光パンフを配布、大盛況



イベント当日、無料の観覧車は
大人気でした！



本四高速ブース

環瀬戸内海地域パネル展

本四高速ブースとも連携してPR



○「大鳴門橋うずしおウォーク」、「明石海峡大橋海上ウォーク」で兵庫県・徳島県の食の魅力を発信

各イベントでの『食の魅力発信』

●大鳴門橋うずしおウォーク <H28.10.1, 10.2>

◇鳴門公園や淡路島「道の駅」で両県の食文化を発信

- ・民間ツアーの中で大鳴門橋ウォーク！
- ・昼食は鳴門の地元料理を堪能！
- ・参加者にグルメ・観光のパンフレットを配布、PR！

◇参加者数

- ・2日間で264人

◇主催：本四道路活用イベント実行委員会(本四高速,徳島県,兵庫県,他)

後援：環瀬戸内海地域交流促進協議会

●明石海峡大橋海上ウォーク <春H28.5.21, 5.22、秋H28.11.12, 11.13>

◇参加者に両県の魅力をPR

- ・参加者にグルメ・観光のパンフレットを配布、PR！

◇参加者数

- ・春：2日間で2255人
- ・秋：2日間で2037人

◇主催：本四道路活用イベント実行委員会(本四高速,兵庫県,徳島県,他)

後援：環瀬戸内海地域交流促進協議会

鳴門海峡を眺めながら
普段は歩けない管理路を
ウォーキング



参加者に観光PR

徳島の食文化、吉野川に
架かる橋等をPR



淡路島の観光等をPR



鳴門の鯛丼

鳴門わかめ



屋食会場
おもてなし施設

地元食材を使った屋食で食文化を体験！



参加者から「今度徳島行くよ！」「淡路のしらす丼食べたい」等の声が多数あり！

旅行会社の日帰りバスツアーと連携したインフラツーリズム ◎大鳴門橋うずしおウォークを開催しました！



平成28年10月1日・10月2日

主催：本四道路活用イベント実行委員会 連携：株式会社阪急交通社 後援：環瀬戸内海地域交流促進協議会

あわじ花さじき



季節の花を堪能

道の駅うずしお



広場に集合してよいよウォーク開始

パルシェ香りの館



ツアーの最後は香りでリラックス

大鳴門橋ウォーク



鳴門海峡を眺めながら普段は歩けない管理路をウォーキング

◎参加者メモ
 男性110(歳年長92才)
 女性154(歳年少10才)
 計 264
 大阪府127
 兵庫県112
 京都府 12
 奈良県 11
 滋賀県 1
 岡山県 1
 計 2府4県
 ○アンケート結果
 旅行満足率89.4%
 珍しいツアーで良かった等の声多数！

渦の道(鳴門のうずしお)



大潮のうず渦は『世界遺産』にふさわしい迫力！

鳴門公園



参加者に観光PR



鳴門の鯛丼 鳴門わかめ



屋食会場 おもてなし施設

地元食材を使った屋食で食文化を体験！

大鳴門橋架橋記念館



おもてなし施設

大阪(神戸) == あわじ花さじき == 道の駅うずしお == 大鳴門橋ウォーク == 鳴門公園(屋食) == 大鳴門橋架橋記念館 == パルシェ香りの館 == 大阪(神戸)

環瀬戸内海地域の交流を促進する取り組み

明石海峡大橋海上ウォークを開催しました！

平成28年11月12日・11月13日



主催：本四道路活用イベント実行委員会 後援：環瀬戸内海地域交流促進協議会

参加者受付



各班約120人の参加者が受付

明石海峡大橋ウォーク



明石海峡を通行する大型船舶を眼下に 普段は歩けない管理路をウォーキング



野鳥もウォーク？



眼下に道の駅あわじ もうすぐ到着です



淡路側は飛行機の格納庫に入っていくような錯覚

淡路・徳島観光PR



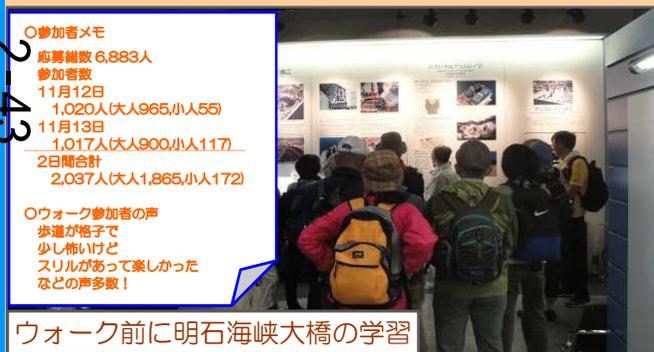
参加者に観光PRして交流を促進

道の駅「あわじ」



アンカレイジを出れば眼前に雄大な大橋を見上げる

橋の科学館見学



2
43

○参加者メモ
 応募総数 6,883人
 参加者数
 11月12日 1,020人(大人965,小人55)
 11月13日 1,017人(大人900,小人117)
 2日間合計 2,037人(大人1,865,小人172)

○ウォーク参加者の声
 歩道が格子で少し怖いけどスリルがあって楽しかったなどの声多数！

ウォーク前に明石海峡大橋の学習

1A出発前



リーダーから案内を受けていざ出発!!

受付＝橋の科学館見学＝大橋1A集合＝明石海峡大橋ウォーク＝観光PR(大橋4A)＝解散＝休憩(道の駅あわじ)＝岩屋港(明石へ)＝淡路夢舞台(神戸へ)

協議会で実施する情報発信について

取組の概要

- 協議会サイトを開設し、各種取り組み情報を発信するとともに、関連団体とのリンクにより広域な情報発信
- 取組カレンダー、イベントマップ等によるPR

協議会サイトの開設

- 協議会の紹介、取組等の情報を発信するWEBサイトを、2016年2月5日に開設 (<http://www.kanseto.jp/>)



[今後の展開]

- 掲載内容を適宜更新。
- イベントスケジュールなど追加
- リンクによる連携強化
- 多言語化への対応など

取組カレンダー、イベントマップ等によるPR

- 取組毎のイベントカレンダーやイベントマップ等を定期的に作成して情報発信。
 - ・取組カレンダー、イベントマップ等は、テーマ毎の担当が中心となり作成、発信する体制を構築
 - ・担当する取組を中心に、同時期に実施する他のイベント等の追加情報も発信できるように担当間での密接な連携
 - ・より広域的な情報発信のため、インバウンドを意識し、多言語表記なども実施
- 情報発信の媒体については、協議会サイト、各県アンテナショップ、SA・PA、道の駅等を活用して積極的に発信



アンテナショップ
(せとうち旬彩館)



SA・PA
(淡路SA)

- 情報発信などの広報については、環瀬戸内海地域交流促進協議会内で連携し、サイトの運営、リーフレットの作成等の発信を実施

(2)交流促進に向けた
本協議会の取組について
(参考資料)

環瀬戸内海地域交流促進協議会 取組の進捗状況(平成28年10月末時点)

取組名称	取組内容(概要)	取組の実施状況(平成27年度)	取組の進捗状況(平成28年10月末時点)	当面の取組(平成28年度)	当面の取組(平成29年度以降)
【環瀬戸内海地域のスポーツ観光の振興】					
サイクリングでつなぐ環瀬戸内海の輪【愛媛県・広島県】	◇自転車道の整備(統一された規格による整備)	◇統一されたサイクリングコース規格等の整備に関する手引き(案)について検討・調整 ◇県内の優れた景観地や観光施設をサイクリングで結ぶ8つの推奨ルートを選定【岡山県】 ◇県内のサイクリングコースを設定するための協議会組織を立上げ【高知県】 ◇SOS表示の整備【尾道市】	◇推奨サイクリングコース選定基準について協議	◇推奨サイクリングコース選定基準の決定 ◇モデルコースの選定	◇協議会が推奨するサイクリングコースの検討・選定 ◇関係機関との協議 ◇協議会推奨サイクリングコースについて、関係機関との協議が整った所から決定 ◇決定したサイクリングコースについて、統一された規格等による整備を実施
	◇利便性向上に向けた取組(しまなみ海道自転車道無料化の継続)(サイクルスタンド・ベンチ等の設置)	◇しまなみ海道自転車道の通行料無料化の継続(～H30.3)【広島県・愛媛県・しまなみ海道自転車道利用促進協議会・本四高速株】 ◇サイクルトレインの運行【しまなみ海道自転車道利用促進協議会(愛媛県側)】 ◇サイクルスタンドの設置(尾道市) ◇おもてなし事業の実施【しまなみ海道自転車道利用促進協議会(広島県)】 ◇マナーアップ講習会の実施【しまなみ海道自転車道利用促進協議会(広島県・愛媛県側)】 ◇イベント時の配布物でのルール・マナーの啓発(しまなみ縦走) 【本四高速株、瀬戸内しまなみ海道振興協議会】	◇しまなみ海道自転車道の自転車通行料金の無料化の継続(H30.3まで)【広島県・愛媛県・しまなみ海道自転車道利用促進協議会・本四高速株】	◇しまなみ海道自転車道の自転車通行料金の無料化の継続【広島県・愛媛県・しまなみ海道自転車道利用促進協議会・本四高速株】 ◇おもてなしマップの作成【しまなみ海道自転車道利用促進協議会】 ◇サイクルスタンドの設置【しまなみ海道自転車道利用促進協議会(広島)】 ◇マナーアップ講習会の実施【しまなみ海道自転車道利用促進協議会(広島)】	◇しまなみ海道自転車道の通行料無料化を継続【広島県・愛媛県・しまなみ海道自転車道利用促進協議会・本四高速株】 ◇引き続き利便性向上事業を実施
	◇サイクリングに関する広報連携	◇HPの作成、情報発信 ◇サイクリングに関するフェスでしまなみ海道自転車道に関する魅力発信【広島県・愛媛県・しまなみ海道自転車道利用促進協議会】	◇HPの作成、情報発信 ◇サイクリングしまなみ2016(10/29・30)において、各県のサイクリングコースやサイクリングマナーアップ標語などをPR(試行)	◇HPの情報発信内容について検討 ◇外国人サイクリング体験ツアーの実施【しまなみ海道自転車道利用促進協議会(愛媛)】 ◇サイクリングに関するフェスでしまなみ海道自転車道に関する魅力発信【しまなみ海道自転車道利用促進協議会】	◇協議会サイトにて、サイクリングに関する情報発信(協議会が推奨するサイクリングコースマップの作成など) ◇サイクリング大会でブース出展し、各県のサイクリングコース等を紹介するなど本州と四国間の交流促進を図る。
サッカー公式試合での交流促進【愛媛県・広島県】	◇本四連絡道路の利用促進のためのPR	◇PRIDE OF 中四国のイベントに対し、協議会としての連携する取組内容(協議会のパンフレット配布等)を検討。 ◇Jリーグと本四連絡道路の利用促進につながる取組に関する協議を実施。	◇サッカーに関する本州と四国間の交流促進につながる取組内容について関係機関と協議 ◇香川県丸亀市で開催されたカマタマーレ讃岐対ファジアーノ岡山の試合でブース出展し、本四利用促進と香川の観光パンフレットを配布するなどPRを実施(試行)【香川県・本四高速株】 ◇愛媛県砥部町で開催された愛媛FC対ファジアーノ岡山の試合でブース出展し、本四利用促進と広島・愛媛の観光パンフレットを配布するなどPRを実施(試行)【広島県・愛媛県・本四高速株】	◇サッカーに関する本州と四国間の交流促進につながる取組内容について協議	◇環瀬戸の地域がホームとして実施されるサッカーの公式戦において、Jリーグの協力が得られる場合はブースを設置し、本州と四国間の交流促進に繋がるパンフレットの配布や協議会の交流促進に向けた取組成果等のPRを行う。 ◇協議会サイトにて、情報発信
【瀬戸内海の「海」の魅力発信】					
インフラツーリズム	◇暮らし・安全を支えるインフラ、土木・近代遺産、道の駅、日本風景海道、四国八十八箇所霊場、観光施設等を巡る、モデルコースの設定・PR	—	◇香川県内において試行 ・周遊する観光施設の調査・検討 ・現地確認、関係機関協議を踏まえたモデルコースの設定 ・インフラツーリズムモニターツアーの企画・調整	◇香川県内において試行 ・周遊する観光施設検討 ・現地確認、関係機関協議を踏まえたモデルコースの設定 ・現地マップ作成 ・協議会HPや関係機関と連携した情報発信 ・インフラツーリズムモニターツアーの企画・実施	◇各県連携による環瀬戸内海地域への展開 ◇協議会HPや関係機関と連携した情報発信
瀬戸内海国立公園ウォーク【香川県・岡山県】	◇瀬戸内海国立公園の関係各県の展望地等でウォーキングを実施(香川県・岡山県を中心とした取組)	◇「2015春スカイツアー」の開催 ◇「2015秋スカイツアー」の開催 ◇明石海峡大橋海上ウォークの開催 ◇2橋まるごとウォークツアーの開催 ◇「国立公園ウォーク」の開催 ◇「屋島ウォーク」の開催 ◇「第29回瀬戸内倉敷ツーデーマーチ」の開催	◇「2015春スカイツアー」の開催 ◇「2015秋スカイツアー」の開催 ◇明石海峡大橋海上ウォークの開催 ◇大鳴門橋うずしおウォークの開催 ◇「国立公園ウォーク」の開催 ◇「屋島ウォーク」の開催 ◇「第29回瀬戸内倉敷ツーデーマーチ」の開催	◇「2016春スカイツアー」の開催 ◇「2016秋スカイツアー」の開催 ◇明石海峡大橋海上ウォークの開催 ◇大鳴門橋うずしおウォークの開催 ◇「国立公園ウォーク」の開催 ◇「屋島ウォーク」の開催 ◇「第30回瀬戸内倉敷ツーデーマーチ」の開催 ◇その他各県で、広報連携したウォーキングイベントを実施	◇「2017春スカイツアー」の開催 ◇「2017秋スカイツアー」の開催 ◇明石海峡大橋海上ウォークの開催 ◇大鳴門橋うずしおウォークの開催 ◇「国立公園ウォーク」の開催 ◇「屋島ウォーク」の開催 ◇「第31回瀬戸内倉敷ツーデーマーチ」の開催 ◇その他各県で、広報連携したウォーキングイベントを実施
	◇各県で開催するウォーキングイベントの広報連携(協議会HPで周辺の観光情報を発信)	◇協議会HPにおける各県ウォーキングイベントの掲載 ◇ウォーキングイベントの開催地及び周辺地域の観光情報を収集	◇協議会HPにおける各県ウォーキングイベントの掲載 ◇ウォーキングイベントの開催地及び周辺地域の観光情報を収集	◇協議会HPにおける各県ウォーキングイベントの掲載	◇協議会HPにおける各県ウォーキングイベントの掲載
【環瀬戸内海地域の歴史や文化のネットワーク化】					
歴史的遺産のネットワーク構築とPR【高知県】	◇現存木造天守閣等の史跡の償還、モデルルートの設定・PR	◇現存木造天守等の情報収集及びモデルルートの設定(11/27に決定) ◇モデルルートについてPR方法の検討 ◇PRのための広報資料を作成・各施設や各県において配布 ◇四国ツーリズム創造機構などと連携し、旅行会社等に向けたPR	◇PRのための広報資料を作成・各施設や各県等において配布 ◇四国ツーリズム創造機構などと連携し、旅行会社等に向けたPR	◇モデルルートの協議会HP等を活用した情報発信 ◇PRのための広報資料を作成・各施設や各県等において配布 ◇四国ツーリズム創造機構などと連携し、広報資料等を用いたPR ◇道の駅やSA・PAと連携した情報発信(チラシ等)について配布 ◇「志国高知 幕末維新博」と連携し、会場やイベントでのPR	◇協議会HPを活用した情報発信(各施設でのイベント情報など情報を充実) ◇四国ツーリズム創造機構などと連携し、旅行会社等に向けたPR ◇道の駅やSA・PAと連携した情報発信(チラシ等)を実施 ◇「志国高知 幕末維新博」と連携し、会場やイベントでのPR
文化芸術ネットワークの推進【高知県・本四高速】	◇文化芸術施設の紹介、モデルルートの設定	◇モデルルートについては検討中 ◇シルバー世代を対象とした美術館ツアーや、「瀬戸大橋と芸術の秋」ツアーなどを実施	◇展覧会情報の紹介 ◇「橋を渡って親子でアート鑑賞」などを実施 ◇新たなモデルルートの設定については、年度内に実施予定	◇「せとうち美術館ネットワーク」参加施設を巡るモデルルートの設定や展覧会情報の紹介などを実施	◇「せとうち美術館ネットワーク」参加施設を活用したモデルルートの設定や展覧会情報の紹介などを継続実施
	◇「せとうち美術館ネットワーク」の充実	◇H27.10から新たに1施設が参画し、全59施設で実施 ◇「せとうち美術館めぐり応援キャンペーン」を継続実施	◇H28.10から新たに2施設が参画し、全62施設で実施 ◇平成28年度より、内容を一部見直し、「せとうち美術館ラリー」を実施	◇現状の取組の延長線上での充実を図る ◇「せとうち美術館ラリー」を実施	◇「せとうち美術館ネットワーク」の充実や積極的な情報発信
【環瀬戸内海地域における食文化の発信・伝承】					
あつまれ「四国のへそ」とくとくフェア【徳島県・兵庫県】	◇あつまれ「四国のへそ」とくとくフェアの開催	◇各県の伝統ある食材、トレンド食材の調査、資料作成 ◇環瀬戸内海地域の食等に関するパネル展を開催 ◇地域イベントと連携したグルメフェアの開催に向けて調整 ◇フェアの継続的な開催に向け検討・調整 ◇協議会HPで各県のグルメイベントの情報発信	◇環瀬戸内海地域の食に関するパネル展を各種イベントに合わせて開催 ◇地域イベントと連携したグルメフェアのH29.3開催に向けて調整中 ◇フェアの継続的な開催に向け検討・調整 ◇協議会HPで各県のグルメイベントの情報発信	◇引き続き、環瀬戸内海地域の食に関するパネル展を各種イベントに合わせて開催 ◇地域イベントと連携したグルメフェアの平成29年3月開催に向けて調整中(吉野川ハイウェイオアシス) ◇フェアの継続的な開催に向け検討・調整 ◇協議会HPで各県のグルメイベントの情報発信	◇引き続き、食文化の発信・伝承に向けて、グルメフェアやパネル展の開催による情報発信 ◇フェアを継続的に開催出来るよう調整 ◇協議会HPで各県のグルメイベントの情報発信
	◇神戸淡路鳴門自動車道に連携強化事業の実施	◇花みどりフェア淡路花博2015を開催 ◇大鳴門橋開通30周年記念事業の実施 ・徳島・淡路周遊キャンペーン等の実施 ・食のブランド海峡タービー、2橋まるごとウォークツアーを開催し、徳島・兵庫両県の食をPR	◇おどる宝島パスポート、淡路島&徳島とくとく周遊ガイドによる徳島・兵庫両県の食等をPR ◇明石海峡大橋海上ウォーク、大鳴門橋うずしおウォークに合わせて両県の食等をPR	◇おどる宝島パスポート、淡路島&徳島とくとく周遊ガイドによる徳島・兵庫両県の食等をPR ◇秋の明石海峡大橋海上ウォークで両県の魅力をPR ◇兵庫県・徳島県の連携を継続できるような調整	◇おどる宝島パスポート等の兵庫県・徳島県の連携を継続(対象施設の見直し、拡充を図る) ◇明石海峡大橋海上ウォーク、大鳴門橋うずしおウォーク等で徳島・兵庫県の食等の魅力発信
【協議会で実施する情報発信について】					
協議会サイトの開設・運営	◇協議会・各県のHP等を活用し、これら情報の積極的な発信	◇協議会ポータルサイトの原案作成	◇2016年2月5日に協議会ポータルサイトを開設 各種取組について掲載内容を適宜更新	◇協議会ポータルサイトにて、各種取組について情報発信 ◇多言語化への対応	◇協議会ポータルサイトにて、各種取組について情報発信 ◇多言語化への対応

【連携取組】サイクリングでつなぐ環瀬戸内海の輪

取組の概要

【取組の概要】

- 安全で快適なサイクリング環境整備のため、ブルーライン、コース案内板、注意喚起看板など協議会の統一規格等による整備。
- 快適なサイクリングのため、サイクルスタンド、ベンチ等の設置など利便性向上に向けた取組を実施。
- サイクリングに親しみ、地域間交流を促進させるため、サイクリングに関する情報発信を実施。

【以下は、せとうち観光推進機構の取組】

- 各県が、地元市町村と連携するなど、風光明媚な箇所等を周遊できるサイクリングコースを設定。
- サイクリストを広く国内外から呼び込むため、圏域全体のサイクリングマップやイベント情報を掲載したパンフレット等の作成、サービスサイトを開設し情報発信

【プロジェクト化にあたっての現状・背景等】

○各主体の既存の取組

- ・愛媛マルゴト自転車道の展開【愛媛県・全20市町】
- ・瀬戸内しまなみ海道自転車道の利用促進・利便性向上(自転車通行料金無料化等)
【広島県・愛媛県・しまなみ海道自転車道利用促進協議会・本四高速㈱】
- ・海外との姉妹自転車道協定の締結(サイクリストの聖地化)
【瀬戸内しまなみ海道振興協議会・台湾サイクリスト協会】
- ・瀬戸内しまなみ海道・国際サイクリング大会の実施
【瀬戸内しまなみ海道・国際サイクリング大会実行委員会】
- ・サイクリングの聖地「瀬戸内」の実現のため、コースを選定、マップの作成
瀬戸内ポタリップ(サイクリングガイドブック)の発刊【せとうち観光推進機構】
- ・自転車道サービスサイト開設【せとうち観光推進機構、各県】

取組の内容

◇サイクリングコースの整備

- ・環瀬戸内海地域における自転車道について、統一された規格等(ブルーライン、フットサイン、コース案内板、注意喚起看板)によるサイクリングコースの整備を推進。

◇利便性向上に向けた取組

- ・サイクルスタンド、ベンチ等の設置。
- ・しまなみ海道自転車道の自転車通行料金無料化の継続。
【広島県・愛媛県・しまなみ海道自転車道利用促進協議会・本四高速㈱】

◇サイクリングに関する広報連携

- ・協議会が推奨するサイクリングコース及び環瀬戸内海地域におけるサイクリングコースやサイクリング大会等について、HP等で情報発信

取組の進捗状況

○平成28年度内の取組

◇サイクリングコースの整備

- ・推奨サイクリングコース選定基準の決定
- ・モデルコースの選定

◇利便性向上に向けた取組

- ・しまなみ海道自転車道の自転車通行料金の無料化の継続
(広島県、愛媛県、しまなみ海道自転車道利用促進協議会、本四高速㈱)
- ・サイクルスタンドの設置(しまなみ海道自転車道利用促進協議会(広島))
- ・マナーアップ講習会の実施(しまなみ海道自転車道利用促進協議会(広島))

◇サイクリングに関する広報連携

- ・HPの情報発信内容について検討
- ・外国人サイクリング体験ツアーの実施(しまなみ海道自転車道利用促進協議会(愛媛))

- ・サイクリングに関するフェスでしまなみ海道自転車道に関する魅力発信（しまなみ海道自転車道利用促進協議会）

○進捗状況（H28.10末時点）

◇サイクリングコースの整備

- ・推奨サイクリングコース選定基準について協議（別紙1）

◇利便性向上に向けた取組

- ・しまなみ海道自転車道の自転車通行料金の無料化の継続（H30.3まで）
（広島県、愛媛県、しまなみ海道自転車道利用促進協議会、本四高速㈱）

◇サイクリングに関する広報連携

- ・HPの作成、情報発信
- ・サイクリングしまなみ2016（10/29・30）において、各県のサイクリングコースやサイクリングマナーアップ標語などをPR（試行）

取組内容及び取組主体	H27年度	H28年度	H29年度～	目標
	（ここに記載する取組内容や各年度の進め方は、プロジェクト化にあたって取組主体となる機関との調整により作成した計画段階のものです。進捗や予算措置の状況等によって、変更となる場合があります）			
◇サイクリングコースの整備	各県の既存取組を継続			○H28～協議会が推奨するサイクリングコースについて、モデルコースとして優先的に整備する区間を検討・選定（推奨コースの選定基準等を決定し、モデルコースを選定） ○H29～関係機関との協議が整った所からコースを決定し、整備に向けて取組む。
	統一された規格等（サイクリングコース整備に関する手引き（案））について検討、調整	・協議会が推奨するサイクリングコースの検討（モデルコースの選定） ・関係機関との協議	・協議会が推奨するサイクリングコースの検討 ・関係機関との協議 ・協議が整った所からコース決定 ・コースの整備促進	
◇利便性向上に向けた取組	各県の既存取組を継続			○各県で工夫をこらした利便性向上に向けた取組を実施。
◇サイクリングに関する広報連携	HP構成等の検討	HPによる情報発信		○サイクリングに関する情報発信。
			サイクリング大会等でPR	
取組に関する当面の目標				

○平成28年度内の目標

◇サイクリングコースの整備

- ・協議会が推奨するサイクリングコースについて、モデルコースとして優先的に整備する区間を検討・選定（推奨コースの選定基準等を決定し、モデルコースを選定）
- ・関係機関との協議

◇**利便性向上に向けた取組**

- ・しまなみ海道自転車道の自転車通行料金の無料化の継続
(広島県、愛媛県、しまなみ海道自転車道利用促進協議会、本四高速㈱)
- ・サイクルスタンドの設置(しまなみ海道自転車道利用促進協議会(広島))
- ・マナーアップ講習会の実施(しまなみ海道自転車道利用促進協議会(広島))

◇**サイクリングに関する広報連携**

- ・HPにおいて情報発信
- ・外国人サイクリング体験ツアーの実施(しまなみ海道自転車道利用促進協議会(愛媛))
- ・サイクリングフェス等でしまなみ海道自転車道に関する魅力発信
(しまなみ海道自転車道利用促進協議会)

○**平成29年度以降の目標**

◇**サイクリングコースの整備**

- ・協議会が推奨するサイクリングコースの検討・選定
- ・関係機関との協議
- ・協議会推奨サイクリングコースについて、関係機関との協議が整った所から決定
- ・決定したサイクリングコースについて、統一された規格等による整備を実施

◇**利便性向上に向けた取組**

- ・しまなみ海道自転車道の自転車通行料金の無料化の継続
(広島県、愛媛県、しまなみ海道自転車道利用促進協議会、本四高速㈱)
- ・引き続き利便性向上事業を実施

◇**サイクリングに関する広報連携**

- ・協議会サイトにて、サイクリングに関する各種情報発信
(協議会が推奨するサイクリングコースマップの作成など)
- ・サイクリング大会でブース出展し、各県のサイクリングコース等を紹介するなど本州と四国間の交流促進を図る。

主担当
副担当

愛媛県
広島県

【連携取組】サッカー公式試合での交流促進

<p>取組の概要</p>	<p>【取組の概要】 ○サッカーJリーグ公式戦の観客に対し、本州と四国間の交流促進につながるよう本協議会で取組んでいる成果等をPR。</p> <p>【プロジェクト化にあたっての現状・背景等】 ○環瀬戸内海圏域には、サッカーのJ1チームが2県(兵庫県、広島県)、J2チームが4県(岡山県、徳島県、香川県、愛媛県)にあり、各試合に県内外から多くの観客が訪れている。</p>			
<p>取組の内容</p>	<p>◇本四間の交流促進に繋がるためのPR ・サッカーJリーグ公式戦の試合会場で観客に対し、本州と四国間の交流促進につながるパンフレットや本協議会の交流促進に向けた取組成果等(スポーツ観光の振興、海の魅力の発信、歴史や文化のネットワーク化、食文化の発信・伝承)によりPRを実施</p>			
<p>取組の進捗状況</p>	<p>○平成28年度内の取組</p> <p>◇本四間の交流促進に繋がるためのPR ・サッカーに関する本州と四国間の交流促進につながる取組内容について協議</p> <p>○進捗状況(H28.10末時点)</p> <p>◇本四間の交流促進に繋がるためのPR ・サッカーに関する本州と四国間の交流促進につながる取組内容について、関係機関と協議。 ・試行的に香川県丸亀市で開催されたカマタマーレ讃岐(ホーム)対ファジアーノ岡山の試合で、香川県・本四高速(株)が連携してブースを出展。本四利用促進と香川の観光パンフレットを配布するなどPRを実施。(H28.6.26) ・試行的に愛媛県砥部町で開催された愛媛FC(ホーム)対ファジアーノ岡山の試合で、広島県・愛媛県・本四高速(株)が連携してブースを出展。本四利用促進と広島・愛媛の観光パンフレットを配布するなどPRを実施。(H28.8.11)</p>			
<p>取組内容及び取組主体</p>	<p>H27年度</p>	<p>H28年度</p>	<p>H29年度～</p>	<p>目標</p> <p>(ここに記載する取組内容や各年度の進め方は、プロジェクト化にあたって取組主体となる機関との調整により作成した計画段階のものです。進捗や予算措置の状況等によって、変更となる場合があります)</p> <p>○H28年度は、サッカーに関する本州と四国間の交流促進につながる取組内容について協議・決定 ○H29年度以降はサッカー公式戦において交流促進に向けたPRを実施するとともにHPにおいて情報発信を実施</p>
<p>◇本四間の交流促進に繋がるためのPR</p>	<p>各県等の既存取組を継続</p>	<p>取組内容について協議・決定</p>	<p>PRの実施 情報発信</p>	

取組に関する 当面の目標

○平成28年度内の目標

◇本四間の交流促進に繋がるためのPR

- ・サッカーに関する本州と四国間の交流促進につながる取組内容について協議・決定

○平成29年度以降の目標

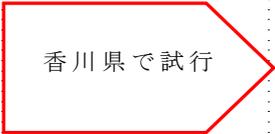
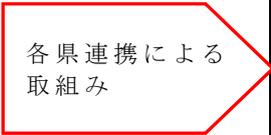
◇本四間の交流促進に繋がるためのPR

- ・環瀬戸の地域がホームとして実施されるサッカーの公式戦において、Jリーグの協力が得られる場合はブースを設置し、本州と四国間の交流促進に繋がるパンフレットの配布や協議会の交流促進に向けた取組成果等のPRを行う。
- ・環瀬戸協議会のHPにおいて情報発信

主担当	愛媛県
副担当	広島県

【連携取組】インフラツーリズム

取組の概要	
【取組の概要】	<ul style="list-style-type: none">○暮らしや安全を支えるインフラをはじめ、土木遺産、近代遺産、道の駅、日本風景街道、四国八十八箇所霊場、観光施設等を巡ることにより、環瀬戸内海地域の新たな魅力を知ってもらい、一層の交流人口の拡大につなげる。○環瀬戸内海地域においてモデルコースを設定し、現地マップの作成、協議会HPや関係機関と連携し、広く情報発信を実施。○本四3橋を中心としたインフラツーリズムを目指し、<u>環瀬戸内海地域の交流人口の拡大</u>を図る
取組の内容	<ul style="list-style-type: none">◇モデルコース検討 観光部局と連携しながら、インフラ、土木遺産、近代遺産、日本風景街道、四国八十八箇所霊場、観光施設等を周遊するモデルコースを検討・設定◇配布用の現地マップ作成。◇協議会HPや関係機関と連携し、モデルコースを広く情報発信。
取組の進捗状況	<p>○平成28年度内の取組(香川県で試行)</p> <ul style="list-style-type: none">◇モデルコース検討<ul style="list-style-type: none">・瀬戸大橋や四国八十八箇所霊場、土木遺産など周遊する観光施設を調査・検討・現地確認、関係機関との協議・調整・モデルコースの設定◇現地マップ作成<ul style="list-style-type: none">・配布用の現地マップ作成。◇関係機関と連携した情報発信<ul style="list-style-type: none">・協議会HPや関係機関と連携し、モデルコースを広く情報発信。・瀬戸大橋を中心としたインフラツーリズムモニターツアーの企画・実施。 <p>○進捗状況(H28.10末時点)</p> <ul style="list-style-type: none">◇モデルコース検討<ul style="list-style-type: none">・瀬戸大橋や四国八十八箇所霊場、土木遺産など周遊する観光施設の調査・検討を実施。・現地確認、関係機関との協議・調整を実施。・2つの道の駅を起点に、モデルコースを設定。◇現地マップ作成<ul style="list-style-type: none">・現在、配布用の現地マップ作成中。◇関係機関と連携した情報発信<ul style="list-style-type: none">・瀬戸大橋を中心とした土木遺産を観光資源とした、インフラツーリズムモニターツアーを企画。・平成28年12月1日の実施に向け、現在準備中。・モニターは旅行関連担当者を対象に実施予定。

取組内容及び取組主体	H27年度	H28年度	H29年度～	目 標
	(ここに記載する取組内容や各年度の進め方は、プロジェクト化にあたって取組主体となる期間との調整により作成した計画段階のものです。進捗や予算措置の状況等によって、変更となる場合があります)			
◇香川県で試行 【取組主体】 香川県 ◇HP等を活用した情報発信 【取組主体】 香川県・本四高速 ◇環瀬戸内海地域へ展開 【取組主体】 兵庫県、岡山県、 広島県、徳島県、 香川県、愛媛県、 高知県				○モデルコース 検討・設定、現地 マップ作成、情報 発信
				
				
取組に関する当面の目標				
○平成28年度内の目標 ◇香川県の試行 ◇協議会HPや関係機関と連携し、モデルコースを広く情報発信 ◇インフラツーリズムモニターツアーの企画・実施				
○平成29年度以降の目標 ◇環瀬戸内地域へ展開 ◇協議会HPや関係機関と連携し、モデルコースを広く情報発信				
主担当	香川県			
副担当	岡山県			

【連携取組】瀬戸内海国立公園ウォーク

取組の概要

【取組の概要】

◇香川県・岡山県における取組み(単県)

- ・日本で最初の国立公園に指定された瀬戸内海国立公園の関係各県の展望地等でウォーキングを実施する。
- ・各地域のウォーキング協会等に協力を仰ぎ、自然や歴史、見どころなどをガイドしながら、瀬戸内海国立公園により親しんでいただく。

◇連携した取組み(広報連携)

- ・各県で開催されるウォーキングイベントについて、瀬戸内海の魅力体験に繋がるものを取り上げ、協議会HPで広報するとともに、協議会構成団体が相互に連携して一体的にPRすることで、更なる集客を図る。

◇その他

- ・周辺の観光情報を掲載し、イベント参加者に対して観光を含めた参加プランを提案することにより、周辺地域の交流人口拡大に貢献する。

取組の内容

◇香川県・岡山県における取組み(単県)

- 【両 県】：「2016春スカイツアー(平成28年5月21、22、28、29日)」
「2016秋スカイツアー(平成28年10月15、16、22、23日)」
- 【香川県】：「屋島ウォーク(平成29年3月16日)」
- 【岡山県】：「第30回瀬戸内倉敷ツーデーマーチ(平成29年3月11～12日)」

◇連携した取組み(広報連携)

- ・各県で開催されるウォーキングイベントを協議会HPで掲載。
- ・現在、以下のウォーキングイベントを協議会HPに掲載。今後も継続し、随時更新する。

- 【兵庫県・徳島県】：
「明石海峡大橋海上ウォーク(平成28年5月、11月)」
「大鳴門橋うずしおウォーク(平成28年10月)」
- 【岡山県】：「第29回瀬戸内倉敷ツーデーマーチ(平成29年3月11～12日)」
- 【広島県・愛媛県】：
「第16回瀬戸内しまなみ海道スリーデーマーチ(平成28年10月)」
- 【香川県】：「屋島ウォーク(平成29年3月16日)」
「国立公園ウォーク(平成28年10月28日)」

◇その他

- ・ウォーキングイベントの開催地及び周辺地域の観光情報の発信

取組の進捗状況

○平成28年度内の取組

◇香川県・岡山県における取組み(単県)

- ・参加者数の増加、交流人口の拡大に向けた取組(情報発信など)を実施

◇連携した取組み(広報連携)

- ・協議会HPの掲載イベント、掲載基準及び範囲等の調整
- ・イベント情報の収集、更新、多言語化への対応
- ・参加者数の増加に向けた取組(情報発信など)を実施

◇その他

- ・ウォーキングイベントの開催地及び周辺地域の観光情報の収集・情報発信を実施
- ・交流人口の拡大に向けた取組(情報発信など)を実施

○進捗状況(H28.10末時点)

◇香川県・岡山県における取組み(単県)

- 【両 県】：「2016春スカイツアー(平成28年5月21、22、28、29日)」
⇒参加者数588人(参加率98%、競争倍率12.1倍)

- 「2016秋スカイツアー(平成28年10月15、16、22、23日)」
 ⇒参加者数592人(参加率98.6%、競争倍率8.3倍)
- 【香川県】：「国立公園ウォーク(平成28年10月29日)」
 ⇒参加者(スタッフ含む)132人(競争倍率3倍)
 「屋島ウォーク(平成29年3月)」
 ⇒企画中
- 【岡山県】：「第29回瀬戸内倉敷ツーデーマーチ(平成29年3月11～12日)」
 ⇒参加者募集は12月1日から

◇連携した取り組み(広報連携)

- ・協議会HPへのウォーキングイベント掲載

◇その他

- ・ウォーキングイベントの開催地及び周辺地域の観光情報を収集

取組内容及び取組主体	H27年度	H28年度	H29年度～	目標
	(ここに記載する取組内容や各年度の進め方は、プロジェクト化にあたって取組主体となる期間との調整により作成した計画段階のものです。進捗や予算措置の状況等によって、変更となる場合があります)			
◇瀬戸内海国立公園の関係各県の展望地等でウォーキングを実施 香川県・岡山県を中心とした取組	各県の既存取組を継続			○H28年度上期は各県調整。 ○H28年度下期は連携実施。
◇各県で開催するウォーキングイベントの広報連携 【取組主体】 兵庫県、岡山県、広島県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県	各県取組みとの調整	各県連携による取組み		
取組に関する当面の目標	<p>○平成28年度内の目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各県で、広報連携したウォーキングイベントの実施 ・協議会HPのアクセス数増加、及びウォーキングイベントの参加者数増加 <p>○平成29年度以降の目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各県で、広報連携したウォーキングイベントの実施 ・協議会HPのアクセス数増加、及びウォーキングイベントの参加者数増加 			
主担当	香川県			
副担当	岡山県			

【連携取組】歴史的遺産のネットワーク構築とPR

取組の概要

【取組の概要】

- 環瀬戸内海地域に存在する現存木造天守を紹介し、それらを巡るモデルルートを設定する。
また、現存木造天守やルートの近隣にあるその他の史跡や土木遺産等を併せて紹介することでルートを充実させ、歴史的遺産のネットワークを構築する。
- 本取組において、協議会や各県のHP、パンフレット等を活用したPRにより、広く情報発信を行い、環瀬戸内海地域内外からの交流人口の拡大を図る。

【プロジェクト化にあたっての現状・背景等】

- 全国に現存する木造天守は12箇所あり、そのうち6箇所が本州と四国の環瀬戸内海地域に存在している。
そのためこれらを巡る本州・四国を結ぶルートの設定が可能であり、交流人口の拡大が見込まれる。
- 各主体の既存の取組
 - ・四国ツーリズム創造機構による観光情報発信（徳島・香川・愛媛・高知）
様々なテーマごとに主要観光地などを巡るコースを設定し、HPなどで紹介
 - ・四国歴史文化道（徳島・香川・愛媛・高知）
四国内で11箇所の歴史的テーマを持つモデル地域を設定し、主な歴史的文化遺産などを紹介

取組の内容

◇現存木造天守等の史跡の紹介、モデルルートの設定、PR

- ・環瀬戸内海地域に存在する現存木造天守や史跡等を巡るモデルルートを設定
- ・モデルルートのマップやパンフレットを作成し配布、また、協議会や各県のHP等で公開することにより広く情報発信を行う。
- ・情報発信のツールやスタンプラリーなどのイベントの実施については今後取組の中で検討を行う

取組の進捗状況

○平成28年度内の取組

◇現存木造天守等の史跡の紹介、モデルルートの設定、PR

- ・モデルルートの設定及び協議会HP等でのPR
- ・次年度以降の実施に向け、利用者への特典等も併せて検討
- ・各施設の歴史や施設を巡るルート等を紹介した広報資料を作成、各県や各施設等での配布
- ・協議会HPを活用した情報発信（各施設でのイベント情報など情報を充実）
- ・四国ツーリズム創造機構などと連携し、旅行会社等に向けたPR
- ・道の駅やSA・PAと連携した情報発信（チラシ等）について配布

○進捗状況（H28.10月末時点）

◇現存木造天守等の史跡の紹介、モデルルートの設定、PR

- ・各施設の歴史や施設を巡るルート等を紹介した広報資料を作成し、各県や各施設、道の駅、本四高速のSA・PA、民間の店舗等で広く配布
- ・四国ツーリズム創造機構などと連携し、旅行会社等に向けたPRを実施

取組内容及び取組主体	H27年度	H28年度	H29年度～	目 標
	(ここに記載する取組内容や各年度の進め方は、プロジェクト化にあたって取組主体となる期間との調整により作成した計画段階のものです。進捗や予算措置の状況等によって、変更となる場合があります)			
◇歴史的遺産ネットワークの構築とPR 【取組主体】 兵庫県、岡山県、広島県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県	実施方針の検討及び各県との調整	各県と連携して取組を実施		○H26～H27年度は、各県と調整しながら実施方針や内容の検討、取組の実施 ○平成28年度以降は各県と連携して取組を実施
取組に関する当面の目標	<p>○平成28年度内の目標</p> <p>◇現存木造天守等の史跡の紹介、モデルルートの設定、PR</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次年度以降の実施に向け、利用者への特典等も併せて検討 ・四国ツーリズム創造機構などと連携し、旅行会社等に向けたPR（9～10月（東京・大阪）に行われる旅行会社等との商談会において、四国ツーリズム創造機構に協力していただきモデルルートや施設をPR） ・協議会HPを活用した情報発信（各施設でのイベント情報など情報を充実） ・道の駅やSA・PAと連携した情報発信（チラシ等）について配布 ・「志国高知 幕末維新博」と連携し、会場やイベントにてPR <p>○平成29年度以降の目標</p> <p>◇現存木造天守等の史跡の紹介、モデルルートの設定、PR</p> <ul style="list-style-type: none"> ・四国ツーリズム創造機構などと連携し、旅行会社等に向けたPR ・協議会HPを活用した情報発信（各施設でのイベント情報など情報を充実） ・道の駅やSA・PAと連携した情報発信（チラシ等）を実施 ・「志国高知 幕末維新博」と連携し、会場やイベントにてPR 			
主担当 副担当	高知県			

【連携取組】文化芸術ネットワークの推進

取組の概要

【取組の概要】

- 様々な着眼点で文化芸術施設等の紹介、並びにモデルルート[文化芸術めぐり(仮称)]を設定することで、環瀬戸内海地域に文化芸術の輪を広げ、交流人口の拡大を図る。
- 本四高速が実施している「せとうち美術館ネットワーク」を活用し、環瀬戸内海地域の文化・芸術のネットワーク化を支援。現在、62施設で構成されている「せとうち美術館ネットワーク」をさらに充実し、文化芸術をキーワードとした環瀬戸内海地域の文化芸術の輪を広げる。
- 本取組は、協議会・各県のHP等を活用したPRにより、環瀬戸内海地域を中心に広域での広報活動を実施。

【プロジェクト化にあたっての現状・背景等】

- 環瀬戸内海地域には世界に誇れる美や文化があり、そのポテンシャルは高く、これらを有効活用することで交流人口の拡大につながる環境にある。
- 「せとうち美術館ネットワーク」【本四高速・参加美術館、博物館(全62施設)】
 - ・新たな美術館めぐりモデルルート等の設定
 - ・共通割引券
 - ・観覧料を実質5割引程度となる図書カードでの還元やスタンプを集めてプレゼントがもらえる「せとうち美術館ラリー」を実施中

取組の内容

◇文化芸術施設の紹介、モデルルートの設定

- ・様々な着眼点で文化芸術施設等を紹介するとともに、各所を巡るモデルルート「文化芸術めぐり(仮称)」を定期的に設定し、環瀬戸内海地域における文化芸術に関する情報を積極的に発信することで、環瀬戸内海地域の交流人口の拡大を図る。
- ・スタンプラリーなどを絡めた記念品贈呈なども検討。

◇「せとうち美術館ネットワーク」の充実

- ・現在実施中の「せとうち美術館ネットワーク」をさらに充実し、環瀬戸内海地域の文化芸術の輪を拡大。

◇協議会・各県のHP等を活用し、これら情報の積極的な発信

取組の進捗状況

○平成28年度内の目標

◇文化芸術施設の紹介、新たなモデルルートの設定

- ・具体の施設紹介、新たなモデルルートの提案等の実施

◇「せとうち美術館ネットワーク」の充実

- ・現状路線の延長線上で充実を図る
- ・現在62施設で実施
- ・「せとうち美術館ラリー」等を実施

◇協議会・各県のHP等を活用し、これら情報の積極的な発信

- ・協議会サイトのアップに合わせ、上記の情報を発信

○進捗状況(H28.10末時点)

◇文化芸術施設の紹介、新たなモデルルートの設定

- ・「せとうち美術館ネットワーク」参加施設展覧会情報の紹介を実施するとともに、新たなモデルルートの設定については、年度内に実施予定
- ・「橋を渡って親子でアート鑑賞」を実施

◇「せとうち美術館ネットワーク」の充実

- ・平成28年10月から、新たに2施設が加わり、全62施設で実施
- ・観覧料を実質5割引となる図書カードでの還元やスタンプを集めてプレゼントがもらえる「せとうち美術館ラリー」を実施

◇協議会・各県のHP等を活用し、これら情報の積極的な発信

取組内容及び取組主体	H27年度	H28年度	H29年度～	目標
	(ここに記載する取組内容や各年度の進め方は、プロジェクト化にあたって取組主体となる期間との調整により作成した計画段階のものです。進捗や予算措置の状況等によって、変更となる場合があります)			
◇文化芸術施設のモデルルートの設定紹介		参加施設を巡るモデルルートの設定や展覧会情報の紹介などを検討・実施		○H28年度以降はモデルルートの設定等を実施
◇せとうち美術館ネットワーク充実		「せとうち美術館ネットワーク」の充実		○H28下半期は、62施設で展開。観覧料を割引等するキャンペーンを実施中
◇HP等を活用した情報発信		参加施設を巡るモデルルートや展覧会情報の発信の設定や展覧会情報の紹介などを「文化芸術めぐり(仮称)」を積極的に発信		
取組に関する当面の目標	<p>○平成28年度内の目標</p> <p>◇「せとうち美術館ネットワーク」の充実や積極的な情報発信 など</p> <p>◇展覧会情報の紹介や新たなモデルルートの設定を実施</p> <p>○平成29年度以降の目標</p> <p>◇「せとうち美術館ネットワーク」の充実や積極的な情報発信 など</p> <p>◇展覧会情報の紹介や新たなモデルルートの設定を充実させつつ、継続実施</p>			
主担当	高知県			
副担当	本四高速道路(株)			

【連携取組】あつまれ「四国のへそ」とくとくフェア

<p>取組の概要</p>	<p>【取組の概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「四国のへそ」吉野川ハイウェイオアシスに、いつもは徳島市内で開催している「徳島マルシェ」と県内の「道の駅」名産品を一同に参集する。 ○県外の「道の駅」の関係者にも声をかけ、環瀬戸内海地域の交流の場を設ける。 ○会場での完結型ではなく、環瀬戸内海地域の各種イベント参加（徳島マラソン、淡路花博他）に、結びつくような仕掛け（スタンプラリー等）を展開。 <p>【プロジェクト化にあたっての現状・背景等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○各主体の既存の取組 <ul style="list-style-type: none"> ・徳島マラソン 2015 1万人規模に拡大 平成27年3月22日開催【徳島県】 〃 2016 1万2千人超参加 平成28年4月24日開催【徳島県】 ・淡路花博 2015・花みどりフェア 平成27年3月21日～5月31日 【淡路花博 15周年記念事業実行委員会・兵庫県】 ・大鳴門橋開通 30周年記念事業【徳島県・兵庫県】 ・四国地区「道の駅」スタンプラリー2013～2014、2014～2015、2015～2016 〃 アイスクリーム選手権 【四国地区「道の駅」連絡会】
<p>取組の内容</p>	<p>◇あつまれ「四国のへそ」とくとくフェア(仮称)の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環瀬戸内海地域（兵庫県・岡山県・広島県・徳島県・香川県・愛媛県・高知県）の協力可能な「道の駅」等の自慢の逸品が参集するフェアを開催し、環瀬戸内海地域における食文化の情報発信をするとともに、平成27年3月に開通した徳島自動車道の全通効果を実感。 <p>◇神戸淡路鳴門自動車道の連携強化事業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海峡「食のダービー」や「食のおもてなし」など食を中心にした広報事業を実施。
<p>取組の進捗状況</p>	<p>○平成 28 年度内の取組</p> <p>◇あつまれ「四国のへそ」とくとくフェア</p> <ol style="list-style-type: none"> ①徳島県の「にし阿波～剣山・吉野川観光圏」において、地域イベントと連携したグルメフェアを年度内に開催。 ②食文化の発信・伝承に向けて、各県の伝統ある食材、トレンド食材を調査・発信（通年でパネル展の開催を目指す） <p>◇神戸淡路鳴門自動車道の連携強化事業の実施</p> <ol style="list-style-type: none"> ①高速道路関連イベントによる徳島県、兵庫県の魅力発信 <ul style="list-style-type: none"> ・大鳴門橋うずしおウォークで両県の食をPR ・明石海峡大橋海上ウォークで両県の食等の魅力発信 ②おどる宝島パスポート、淡路島&徳島とくとく周遊ガイドのキャンペーンや特典による徳島・淡路の魅力発信 <p>○進捗状況(H28.10末時点)</p> <p>◇あつまれ「四国のへそ」とくとくフェア</p> <ol style="list-style-type: none"> ①グルメフェア（あつまれ「四国のへそ」とくとくフェア）を開催（H27.3.15） <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所：吉野川ハイウェイオアシス ・トピック：愛媛県と香川県からB級グルメ出店 新B級グルメ「とくしまオムライス」企画

- ②各県の伝統ある食材、トレンド食材の調査・資料作成
- ③食に関するパネル展を開催し、各県の食文化を発信、P R
 - ・吉野川ハイウェイオアシスで開催(H28.2.20~2.28)
 - ・上板サービスエリアで開催(まっちんぐフェスタ)(H28.3.13)
 - ・淡路サービスエリアで開催(SAリニューアルイベント)(H28.4.23)
 - ・与島パーキングエリアで開催(橋の日イベント)(H28.7.31)
 - ・淡路サービスエリアで開催(お客様感謝デー)(H28.10.8)
- ④地域イベントと連携したグルメフェアを平成29年3月開催に向け準備中。(吉野川ハイウェイオアシス)

◇神戸淡路鳴門自動車道の連携強化事業の実施

- ①花みどりフェア淡路花博2015を開催(H27.3.21~H27.5.31)
- ②おどる宝島パスポートによる兵庫県・徳島県の連携
 - ・徳島・淡路の参加施設(飲食店等)で特典付サービスを実施(H28.12.31まで)
 - ・徳島・淡路周遊キャンペーンの実施(H28.2.29まで)
 - ・徳島の高速道路の利用促進キャンペーンを実施(H27.9.30まで)
- ③淡路島&徳島ととくとく周遊ガイドによる兵庫県・徳島県の連携
 - ・徳島・淡路のクーポン対象施設(観光施設等)で割引等サービスを実施(H28.3.31まで)
- ④食のブランド海峡ダービーを淡路2箇所、徳島2箇所を実施
- ⑤2橋まるごとウォークツアーで徳島県、兵庫県の食をP R(H27.10.3,10.4)
- ⑥明石海峡大橋海上ウォークで徳島県、兵庫県の魅力発信(H27.11.7,11.8)
- ⑦明石海峡大橋海上ウォークで徳島県、兵庫県の魅力発信(H28.5.21,5.22)
- ⑧大鳴門橋うずしおウォークで徳島県、兵庫県の魅力発信(H28.10.1,10.2)

取組内容及び取組主体	H27年度	H28年度	H29年度～	目標
<p>◇あつまれ「四国のへそ」ととくとくフェア(仮称)の開催</p> <p>【取組主体】 兵庫県、岡山県、広島県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、中国地整、四国地整(今後調整)</p> <p>あつまれ「四国のへそ」ととくとくフェア</p> <p>淡路花博2015花みどりフェア</p>	<p>実施方針の検討及び決定</p>	<p>地域の食文化の情報発信で、交流人口増加を目指す</p>	<p>グルメフェア</p> <p>パネル展</p> <p>食のブランド「淡路島」オータムメッセ</p>	<p>○H27年度、各県の伝統とトレンド食材を調査、パネル展の開催</p> <p>○H28年度はグルメフェアの開催、各地域でパネル展の開催を目指す。</p> <p>○H29年度以降も、兵庫県と連携した取組を強化し、交流人口増加目標の達成を目指す。</p> <p>評価指標 ◆イベント参加者数 ◆徳島自動車道、本四高速交通量</p>

取組に関する
当面の目標

○平成 28 年度内の目標

◇あつまれ「四国のへそ」とくとくフェア

- ①徳島県の「にし阿波～剣山・吉野川観光圏」において、地域イベントと連携したグルメフェアを年度内に開催する。
- ②各地域で環瀬戸内海地域の食に関するパネル展を開催する
(通年で各種イベントに合わせパネル展実施)
 - ・淡路サービスエリアで開催 (H28.4.23, SAリニューアルイベント)
 - ・与島パーキングエリアで開催 (H28.7.31, 橋の日イベント)
 - ・淡路サービスエリアで開催 (H28.10.8, お客様感謝デー)
 - ・愛媛県松山市で開催 (H28.11.26,27, えひめ・まつやま産業まつり)
 - ・上板サービスエリアで開催 (H28.12.03, まっちゃんぐフェスタ)
- ③フェアを継続的に開催出来るよう調整

◇神戸淡路鳴門自動車道の連携強化事業の実施

- ①大鳴門橋うずしおウォーク, 明石海峡大橋海上ウォーク等で兵庫県、徳島県の食等の魅力発信
- ②おどる宝島パスポート (参加施設: 飲食店等) の特典付きサービスによる兵庫県・徳島県の連携
- ③淡路島&徳島とくとく周遊ガイドによる兵庫県・徳島県の連携
 - ・徳島・淡路のクーポン対象施設 (観光施設等) で割引等サービスを実施
- ④食のブランド「淡路島」オータムメッセ 2016 を 11 月 19 日に開催する
〔会場: 淡路島内、出店数: 約 30 店 (予定) 〕

○平成 29 年度以降の目標

◇あつまれ「四国のへそ」とくとくフェア

- ①食文化の発信・伝承に向けて、グルメフェアやパネル展の開催による情報発信
- ②グルメフェアを継続的に出来るよう検討する。

◇神戸淡路鳴門自動車道の連携強化事業の実施

- ①大鳴門橋うずしおウォーク, 明石海峡大橋海上ウォーク等で兵庫県、徳島県の食等の魅力発信
- ②おどる宝島パスポート (参加施設: 飲食店等) の特典付きサービスによる兵庫県・徳島県の連携

主担当
副担当

徳島県
兵庫県